

mitsubishi

三菱 自然冷媒 ヒートポンプ式電気給湯機

時間帯別電灯通電制御型

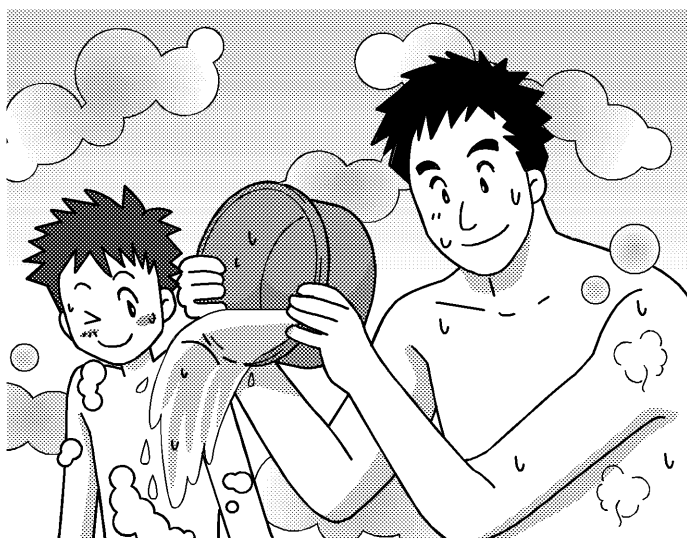
形名 **SRT-HP712** (タンク容量:300L)
(形名はヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットのセット形名です。)

※リモコンは別売です。

台所リモコン(形名:RMC-712K)

浴室リモコン(形名:RMC-712B)

取扱説明書



この給湯機は、申請によって通電制御型として電気料金の割引が適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談の上、申請を行ってください。(買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。)

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書(チェックリストが入っています。)、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店(販売店)からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行ってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書、保証書などを次の所有者の方へ渡してください。
- この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

はじめに

ご使用前の知識	1
安全上のご注意	2
ご使用にあたってのお願い	7
製品構成と各部のなまえ	8

準備

はじめてご使用になるとき	13
時刻合わせ	15
電力契約(サービス)モードの入力	17
運転モードの設定	18
沸上げ温度の設定(「深夜のみ」運転モード時のみ)	20
最低貯湯量の設定(「おまかせ」運転モード時のみ)	21
表示消灯	22

給湯の使い方

台所・シャワーなどの給湯温度の設定	23
-------------------	----

お風呂の使い方

ふろ自動運転	24
ふろ自動運転継続時間の設定	28
湯はり予約	29
浴槽の湯温をあげる(高温さし湯)	31
浴槽の湯温をさげる(ふろぬるめ)	32
浴槽のお湯をふやす(たし湯)	33
浴室内から人を呼ぶ	34
ふろ配管の洗浄(クリーニング)	35

オプション設定

オプション設定	36
---------	----

ナビモード

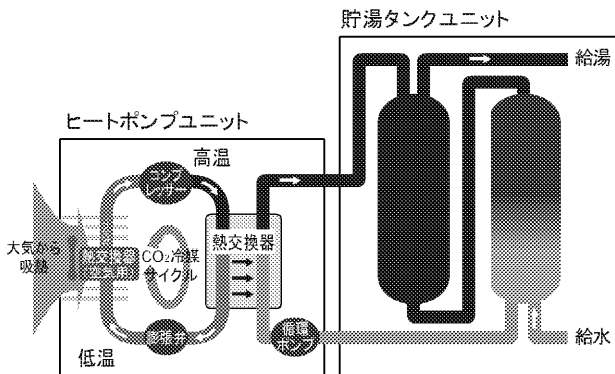
ナビモード	42
-------	----

このようなときは

お湯をたくさん使うとき(強制沸増)	45
冬期の凍結予防について	46
数日間お湯を使用しないとき	48
長期間お湯を使用しないとき	49
非常用取水栓の使い方	51
停電したときや断水・水道工事が行われるとき	52
定期点検(有料)	53
お手入れと日常点検	54
故障かなと思ったら	57
アフターサービス	61
仕様	裏表紙

ご使用前の知識

自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機とは



- ヒートポンプユニット内に封入された冷媒の働きを利用し、蒸発器で大気中の熱を汲み上げ、熱交換器で水をお湯に沸上げます。ヒートポンプユニット内には自然冷媒（CO₂）が封入されています。

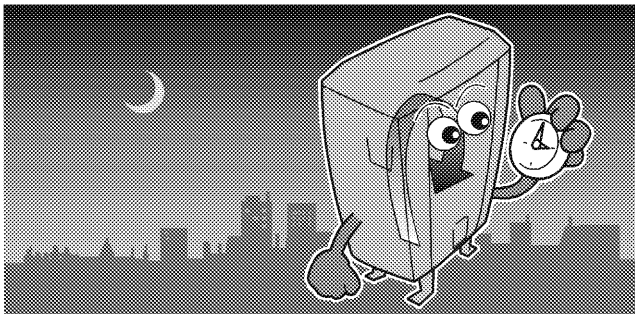
ご参考

沸上げ時間のめやす

夏期：約4時間（水温24℃、沸上げ温度65℃）

冬期：約7時間（水温9℃、沸上げ温度90℃）

時間帯別電灯契約専用です



- この機器の性能を最大限に発揮させ経済的に運転するために、電力会社と時間帯別電灯契約または季節別時間帯別電灯契約をしてください。契約方法は電力会社または販売店までご相談ください。

万一のときは





- 万一の地震などの災害時は、貯湯タンクユニット内のお湯（水）を生活用水（飲用は不可）として利用できません。

ご使用方法は51ページをお読みください。

安全上のご注意

○ ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

○ 表示の説明




表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること”を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

○ 図記号の説明

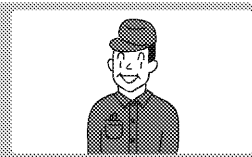
図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

据付時・移設時・修理時のご注意

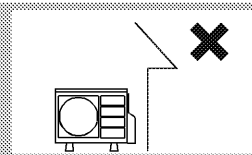
警告



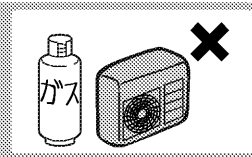
● 据え付けは販売店または工事に依頼する。
ご自分で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れの原因になります。



● ヒートポンプユニットは屋内に設置しない。
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至ることがあります。



● 可燃性ガスや引火物の近くに設置しない。
発火や火災になることがあります。



安全上のご注意

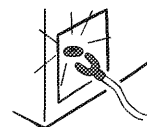
据付時・移設時・修理時のご注意

警告



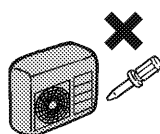
アース工事

- アース工事を確認する。
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。工事に不備があると、故障や漏電のとき感電の原因になります。



禁止

- ご自分での修理・改造や再設置は行わない。
感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

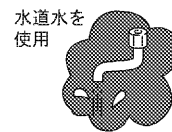


注意

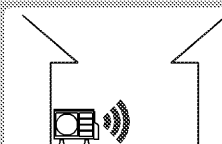


上水道

- 水道水を使用する。(井戸水は使用不可)
水質基準に適合しない水を使用すると、故障や水漏れの原因になります。

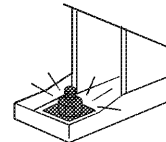


- 設置は隣家に配慮した場所を選ぶ。
運転音や振動が伝わりにくい場所、隣家の迷惑にならない場所をお選びください。



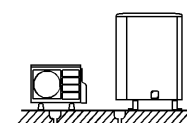
確認

- 貯湯タンクユニット脚部がアンカーボルトで固定されているか確認する。
台風や地震のとき、貯湯タンクユニットが倒れてけがをすることがあります。



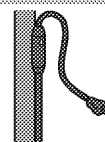
確認

- 床面が防水・排水処理されているか確認する。
水漏れが起きたとき、大きな被害の原因になります。



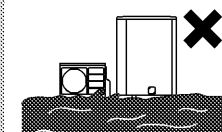
確認

- 配管の凍結防止対策を確認する。
凍結すると機器が破損したり配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。



禁止

- 冠水するところには設置しない。
浸水すると漏電や感電することがあります。



おまけ

安全上のご注意

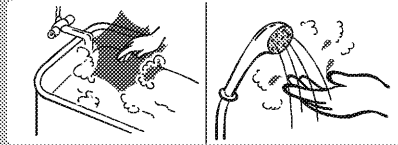
使用時のご注意

警告



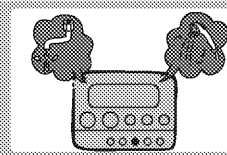
確認

- 入浴するときやシャワー使用時は、湯温を確かめる。
- お湯を使う前には湯温を確認する。
やけどをすることがあります。

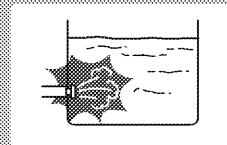


確認

- 給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。
やけどをすることがあります。



- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる。
- 浴槽にお湯がない場合は、高温さし湯スイッチを押さない。
やけどをすることがあります。



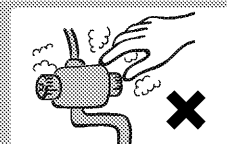
禁止

- 子供の入浴に注意する。
浴槽アダプター付近で、もぐらないでください。特に小さなお子様には注意してください。思わぬ事故の原因になります。



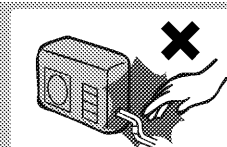
やけど注意

- 給湯時は給湯栓本体に手を触れない。
やけどをすることがあります。



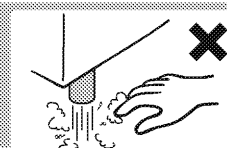
やけど注意

- ヒートポンプ配管および接続口には手を触れない。
やけどをすることがあります。



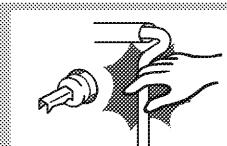
やけど注意

- 排水時および取水時にはお湯に手を触れない。
- 貯湯タンクユニットの内部配管には手を触れない。
やけどをすることがあります。



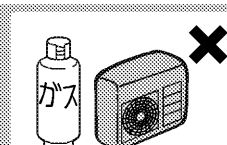
やけど注意

- 逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない。
やけどをすることがあります。



禁止

- 近くに可燃性ガスや引火物を置かない。
発火や火災になることがあります。



安全上のご注意

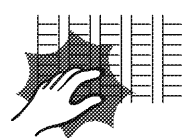
使用時のご注意

警告



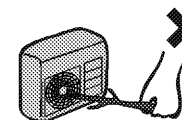
禁止

- ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンには触らない。フィンでけがをすることがあります。



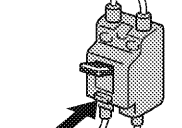
禁止

- ヒートポンプユニットの空気吸込口・吹出口に棒や手を入れない。内部でファンが回転していますので、けがをすることがあります。特に幼児に注意してください。

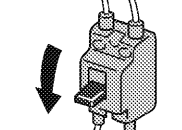


動作確認

- 漏電遮断器の動作を確認する。故障のまま使用すると、感電することがあります。

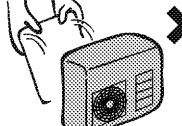


- 異常時は漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を切る。異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



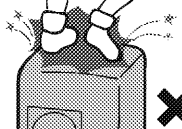
禁止

- 取り外す指定のないカバーは取り外さない。高温部によるやけどや感電することがあります。



禁止

- ヒートポンプユニットや貯湯タンクユニットの上に乗ったり、配管に力を加えない。機器が転倒したり、配管が破損して、死亡または重傷事故（大けが・大やけど等）に至ることがあります。特に幼児に注意してください。



はじめに

安全上のご注意

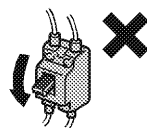
使用時のご注意

⚠ 注意



禁止

- 電源を「OFF」にしない。
冬期は凍結して機器が破損することがあります。電源を「OFF」にする場合は、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。



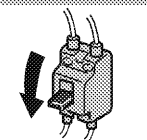
満水確認

- 貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にしてから電源を入れる。
満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。



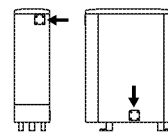
電源確認

- 1カ月以上使用しないときは、電源を「OFF」にして貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をする。
排水をしないと、水質が劣化することがあります。また冬期は凍結して機器が破損することがあります。



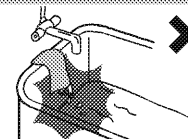
カバーは閉

- 貯湯タンクユニットの操作カバーは閉じる。
開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。



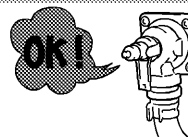
禁止

- 浴槽アダプターはふさがない。
ふさくと誤作動や故障の原因になります。



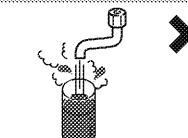
点検

- 逃し弁の点検をする。
点検しないと貯湯タンクユニットや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。



禁止

- そのまま飲用に用いない。
長期間のご使用により、タンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化により、水質が変わることがあります。飲用される場合は次の点に注意し、必ず一度やかんなどで沸騰させてからにしてください。
 - ・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
 - ・熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっていた水）は、雑用水としてお使いください。
 - ・固形物や変色・にごり・悪臭などがあつた場合は、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。



ご使用にあたってのお願い

○ 使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

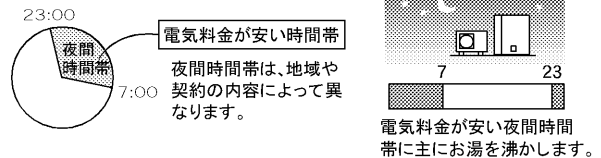
1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら
(髪を洗っているときは止めましょう。)
- 洗いものをするときも止めながら

流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

夜間時間帯のご使用について

この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯をわかします。この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸き増しを行い電気代が高くなる場合があります。
(「深夜のみ」でご使用のときは、満タンまでお湯がわからない場合があります。)



リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。(→15ページ)

時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

「高温さし湯」についてのお願い

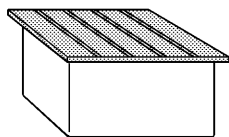
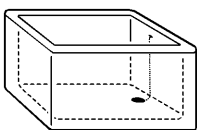
高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

安全のため、高温さし湯スイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをするときは、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする



「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

入浴剤を使うときのお願い

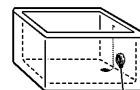
〈避けて頂きたい入浴剤〉

循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの(濁り湯状にさせるもの)

浴槽アダプターの取付位置を確認する

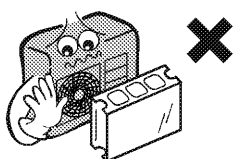
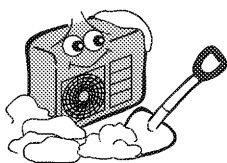
浴槽アダプターが正しく取付けられているか確認してください。(正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10~15cm程度の高さです。)



浴槽アダプター

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。(誤動作や故障の原因)
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものが置かれている場合は、取り除いてください。(性能低下や故障の原因)



機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となります。

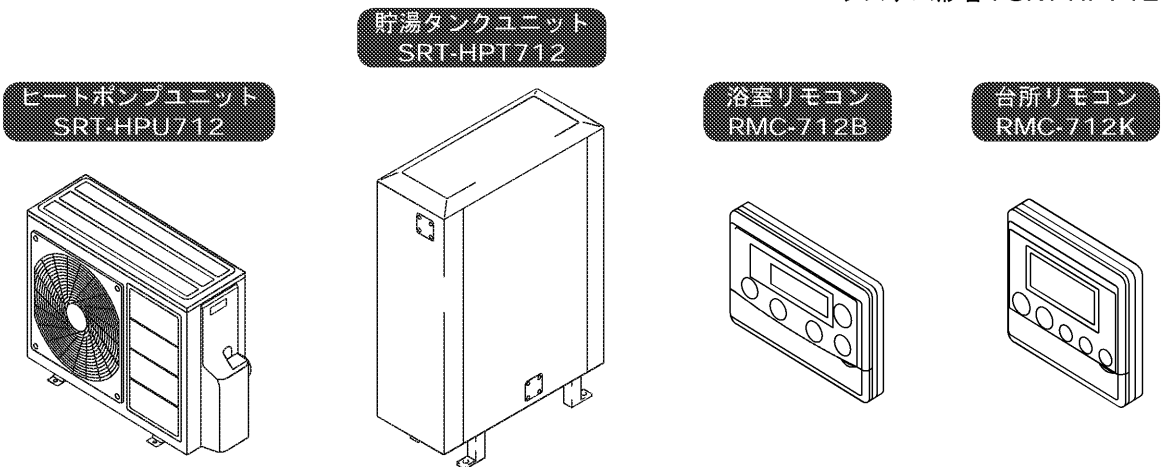
- 最低気温が-10℃以下となる場所
- 屋内(ヒートポンプユニットのみ)
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 塩害地
- 冠水する場所

ヒートポンプユニットは、作動中に運転音が出ます。運転音や振動が気になる場所(隣家の迷惑になる場所)に設置されている場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

製品構成と各部のなまえ

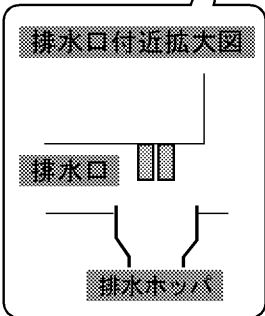
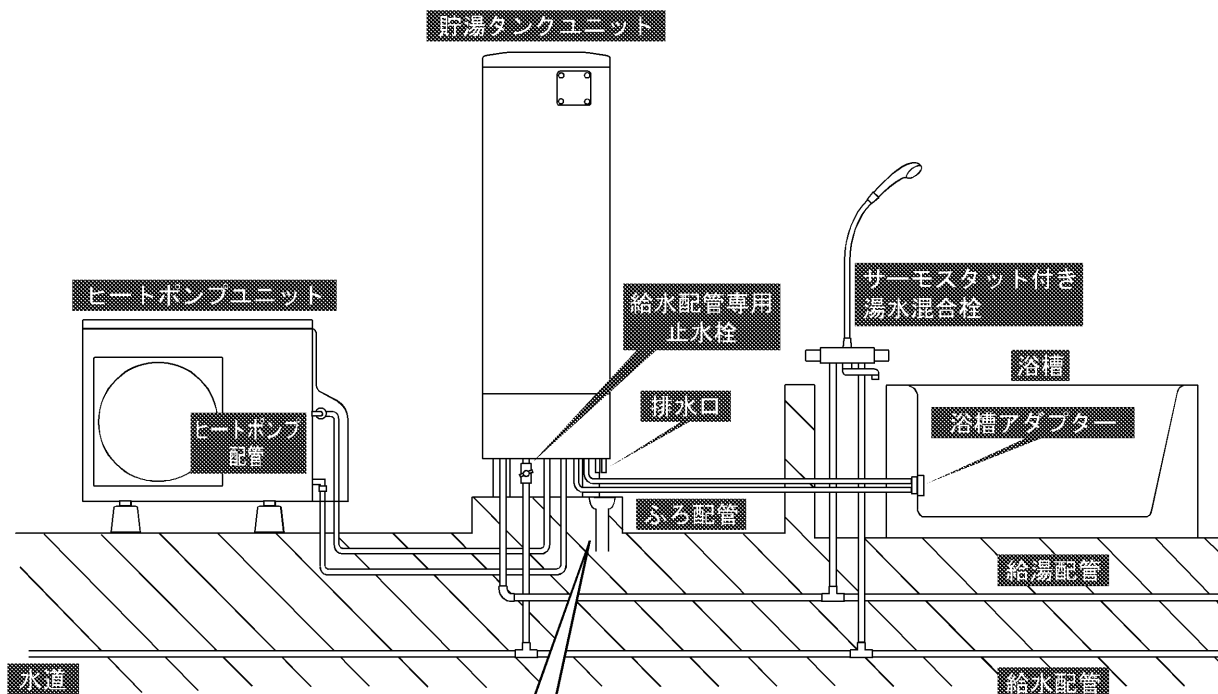
製品構成

システム形名：SRT-HP712



はじめに

システム全体の配管概要



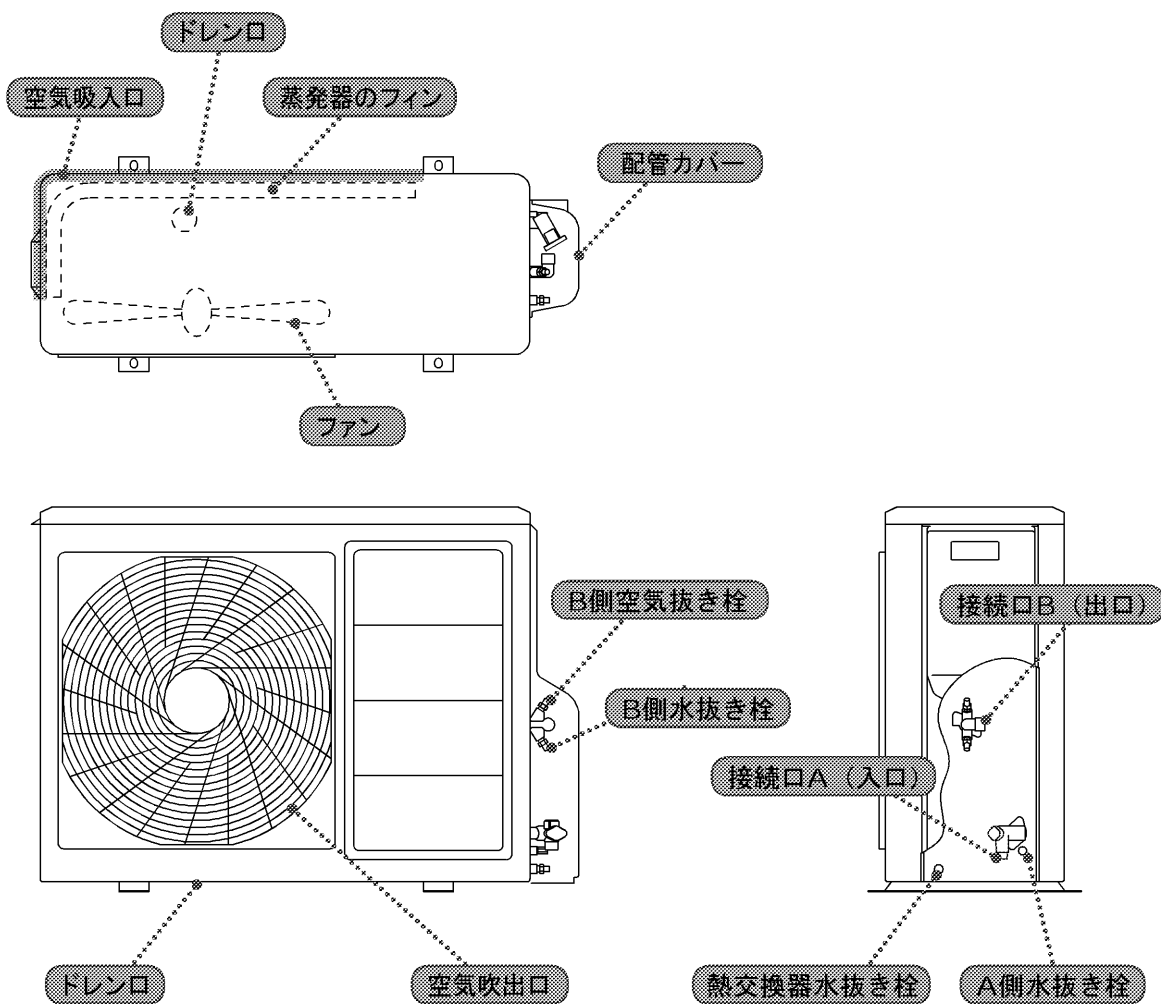
お願い

- 水栓は湯水混合栓を使用してください。またシャワー用はやけど防止のため、サーモスタット付き湯水混合栓を使用してください。
- 手元ストップシャワー、マッサージシャワーなどのシャワーヘッドを使用しないでください。(出湯量が少なくなったり機能が満身に発揮できない場合があります。)

製品構成と各部のなまえ

ヒートポンプユニット

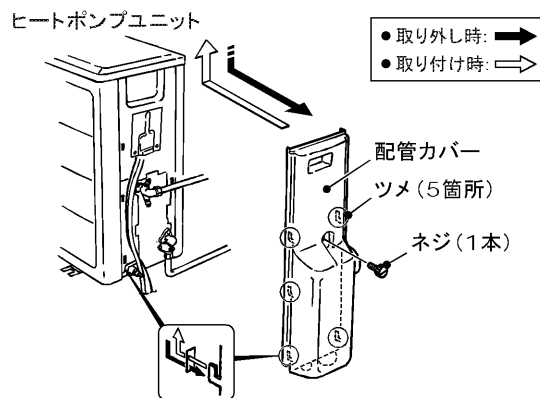
はじめに



運転中は蒸発器のフィンが結露し、少量の水が出る場合があります(最大で1時間に1L程度)が故障ではありません。

配管カバーの取り外し方法

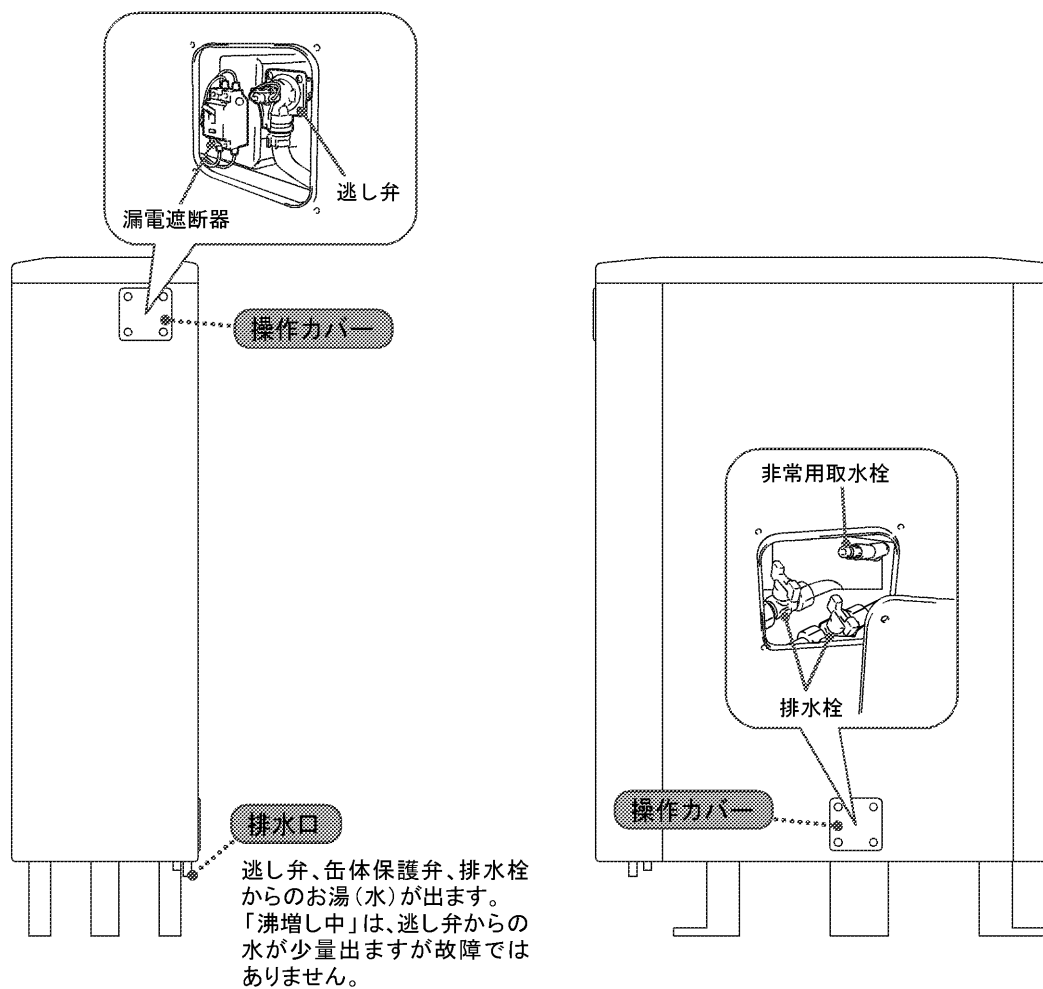
- (1) ネジ(1本)を外す
- (2) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く



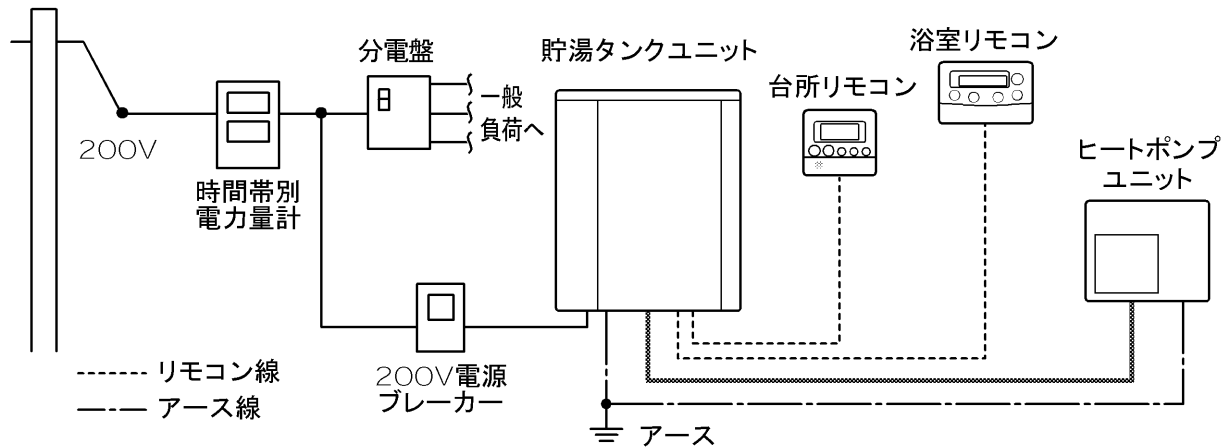
製品構成と各部のなまえ

貯湯タンクユニット

は
じ
め
に



配線例 (時間帯別電灯契約または季節別時間帯別電灯契約専用)



製品構成と各部のなまえ

台所リモコン

○ 表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。

表示消灯スイッチ

表示の常時点灯/自動消灯の設定を行います。(→22ページ)

ふろ自動スイッチ

設定された湯温・水位で湯はりし、自動で保温とたし湯をします。(→24ページ)

スピーカー

運転モード切替スイッチ

- ・運転モードを「おまかせ」「満タン」「深夜のみ」のいずれかに設定します。(→18ページ)
- ・沸上げ温度、最低貯湯量を「標準」「湯多め」「控えめ」のいずれかに設定します。(→20、21ページ)

強制沸増スイッチ

オプション設定で設定された沸増量(50L・100L・満タン)を沸き上げます。(23時になると自動的に解除されます。)(→40、45ページ)

休止スイッチ

数日間お湯を使用しないとき、日数(0~15日間)を指定して沸上げを停止できます。(→48ページ)

ナビモードスイッチ

使用可能湯量、1週間の使用湯量、ふろ保温残り時間などの情報を表示します。(→42ページ)

給湯温度設定スイッチ

水栓やシャワーなどの給湯温度を設定します。
[35℃~50℃(1℃刻み)/60℃]
(→23ページ)

OS(オプション)スイッチ

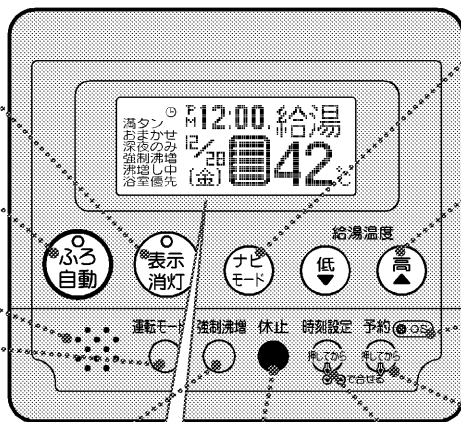
音量、表示輝度などのオプション設定を行います。(→36ページ)

ふろ湯はり予約スイッチ

ふろ自動運転の予約/解除や、ふろ予約時刻設定を行います。(→29ページ)

時刻設定スイッチ

時刻を合わせる時に使用します。(→15ページ)



表示部

運転モード表示

現在の運転モードが表示されます。

強制沸増表示

強制沸増モードに設定すると表示されます。

沸増し中表示

沸上げ動作中に表示されます。

浴室優先表示

浴室リモコンに優先権があるときに表示されます。

予約表示

予約設定中に表示されます。

時刻・使用再開日表示

- ・現在時刻を表示します。
- ・休止設定中は使用再開までの日数が表示されます。

給湯表示(高温表示)

- ・電源が入っているとき、[給湯]表示を点灯します。
- ・給湯温度設定60℃のときは、[高温]表示を3回点滅してから点灯します。

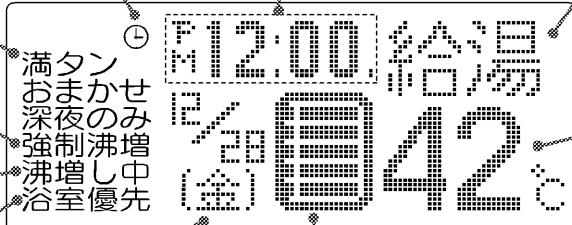
給湯温度表示

給湯温度を表示します。

各種ナビモード表示

ナビモードのとき次を表示します。

- ・使用可能湯量
- ・1週間の使用湯量
- ・ふろ保温残り時間
- ・貯湯温度など



カレンダー表示

- ・現在の月日および曜日の表示をします。
- ・現在時刻の設定が行われていない場合は表示しません。

貯湯量表示

バーの数で貯湯量を表示します。

- ・約50L未満で「残湯少」の点灯に切り替わります。
- ・約20L未満では「残湯少」が点滅します。(19ページ)

お願い

● 台所リモコンに水をかけないでください。
防水タイプではありませんので、故障の原因になります。

製品構成と各部のなまえ

浴室リモコン

○ 表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。

は
じ
め

高温さし湯スイッチ
高温のお湯をさし湯して湯温を約2℃上げます。
(→31ページ)

たし湯スイッチ
設定温度のお湯を約20Lたし湯します。
(→33ページ)

ふろ自動スイッチ
設定された湯温・水位で湯はりし、自動で保温とたし湯をします。
(→24ページ)

浴室優先スイッチ
リモコンの優先権を切り替えます。優先権のないリモコンでは給湯温度の設定はできません。
(→23ページ)

呼出スイッチ
スイッチを押すと、ブザーと音声がか所リモコンから流れ、呼び出していることをお知らせします。
(→34ページ)

給湯温度設定スイッチ
水栓やシャワーなどの給湯温度を設定します。
[35℃～50℃ (1℃刻み) /60℃]
(→23ページ)

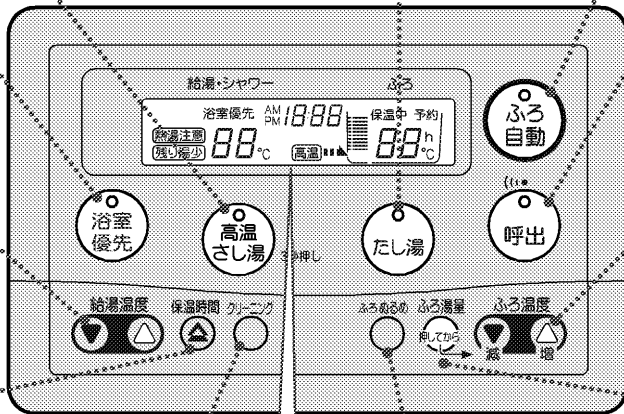
ふろ湯温設定スイッチ
浴槽の湯はり温度を設定します。
[35℃～48℃ (1℃刻み)]
(→24ページ)

保温時間設定スイッチ
ふろ自動運転の継続時間を設定します。(0～10時間)
(→28ページ)

ふろ湯量設定スイッチ
浴槽の湯はり水位を設定します。
(→24ページ)

クリーニングスイッチ
ふろ配管に水を流し、配管を洗浄します。
(→35ページ)

ふろぬるめスイッチ
さし水をして湯温を約1℃下げます。
(→32ページ)



表示部

浴室優先表示
浴室リモコンに優先権があるときに表示されます。

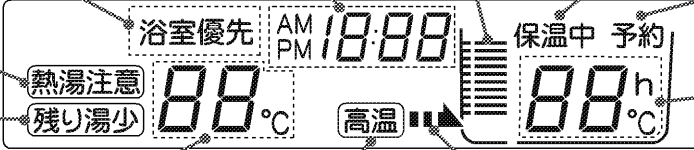
現在時刻表示
現在時刻を表示します。

湯はり湯量表示
設定された湯はり湯量を表示します。(→24ページ)

保温中表示
ふろ保温中に表示されます。

熱湯注意表示
給湯温度設定が60℃のとき表示されます。

残り湯少表示
・約50L未満で点灯します。
・約20L未満で点滅します。



予約表示
予約設定中に表示されます。

湯はり温度・保温時間表示
湯はり温度を表示します。保温時間設定スイッチを押したときは、ふろ保温時間を表示します。

給湯温度表示
設定された給湯温度を表示します。

高温表示
高温さし湯運転のときに表示されます。

矢印表示
湯はり、たし湯、高温さし湯、ふろぬるめ、クリーニング中に表示されます。

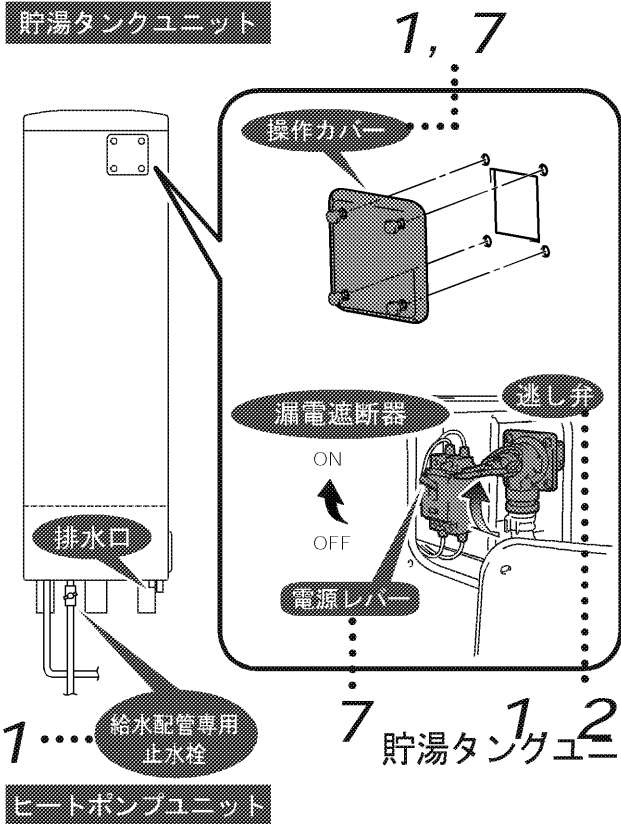
お願い

● 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

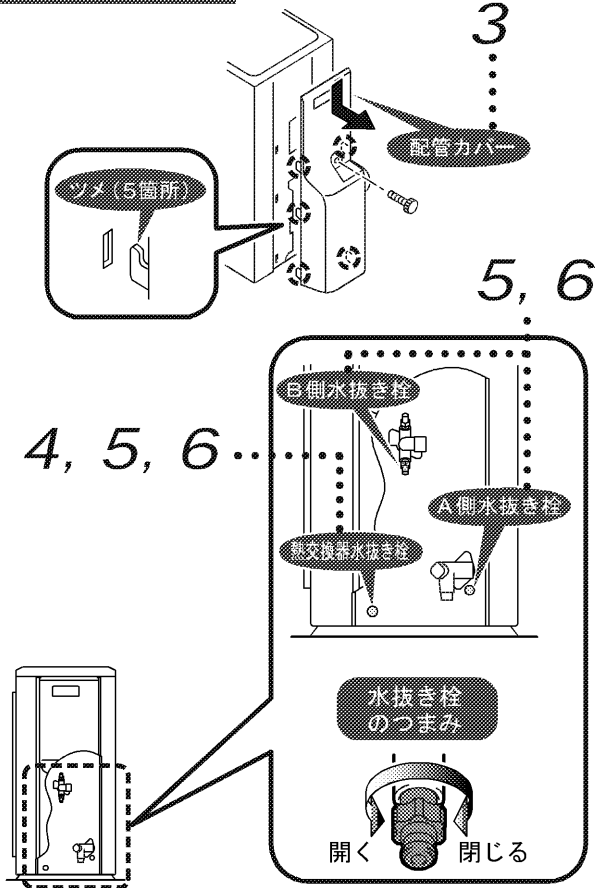
はじめてご使用になるとき

○ 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットを満水にし、電源を入れます。

準備



1. 貯湯タンクユニットの操作カバーをはずし、逃し弁のレバーを上げ、給水配管専用止水栓を開きます。
 - 貯湯タンクユニットに水を入れます。
 - タンクが満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。流量カウンタの故障の原因となります。
2. 貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁のレバーを戻します。
 - 排水口から水が出てきたら満水です。
 - 満水までの目安は約30分です。
3. ヒートポンプユニットの配管カバーを止めているネジを取りはずし、下方へスライドさせ、ツメ（5箇所）をはずし、配管カバーを取りはずします。
 - 必要以上にスライドさせると、ツメ部が破損する恐れがあるので注意してください。



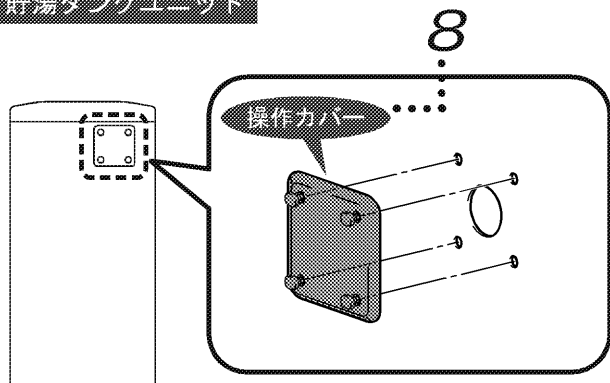
4. ヒートポンプユニットの熱交換器水抜き栓を開き、エア抜きをします。
 - 2分以上十分にエアが抜けるまで行ってください。
5. ヒートポンプユニットのA側およびB側の水抜き栓を開き、エア抜きをします。
6. ヒートポンプユニットのA側、熱交換器およびB側の水抜き栓を閉じます。
7. 200V電源ブレーカーを「入」にし、電源レバーを「ON」にします。

△注意

●貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にしてから電源を入れる。
満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。

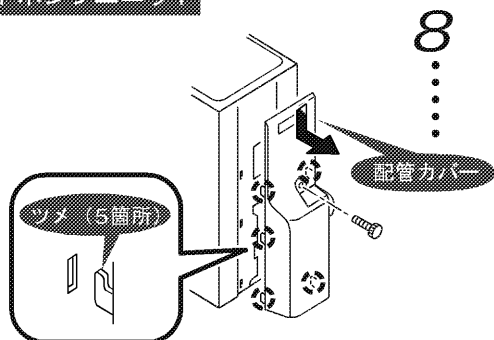
はじめてご使用になるとき

貯湯タンクユニット



8. 貯湯タンクユニットの操作カバーとヒートポンプユニットの配管カバーを元どおり取り付けます。

ヒートポンプユニット



9. 台所リモコンの^{時刻設定}と^高を同時に5秒以上押します。

- [ヒートポンプエア抜き中] と表示され、ヒートポンプ配管のエア抜きが始まります。

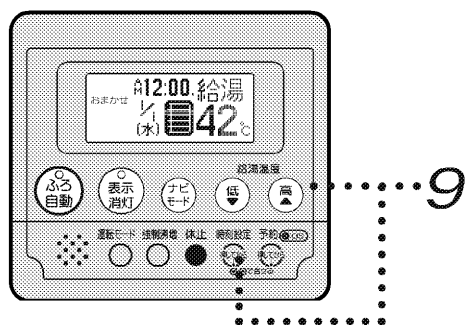
ヒートポンプ
エア抜き中

10. 約20分でエア抜きが自動で終了します。

お知らせ

- ^{ナビモード} を押すと、エア抜きを終了し、通常表示に戻ります。

台所リモコン



11. 逃し弁のレバーを上げ、排水口から勢いよく水が出たら閉じる

お願い

- 給水配管専用止水栓は閉じないでください。
- 次ページ以降の内容に基づき操作を行ってください。
 - ・「時刻合わせ」(→15ページ)
 - ・「電力契約モードの入力」(→17ページ)
 - ・「運転モードの設定」(→18ページ)
 - ・「沸上げ温度の設定」(→20ページ)
 - ・「最低貯湯量の設定」(→21ページ)

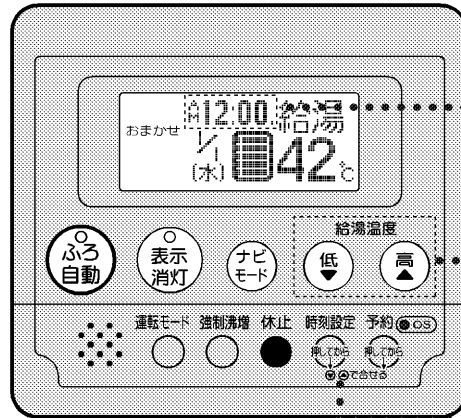
お知らせ

- 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

時刻合わせ

- 現在時刻と年月日の設定をします。
- 設定時刻がずれていたたり、午前 (AM) と午後 (PM) を間違えると、電気料金が高くなってしまいますので、正確に設定してください。
- 停電などで時刻が「-:--」バー表示のままでは、自動沸上げができません。

台所リモコン



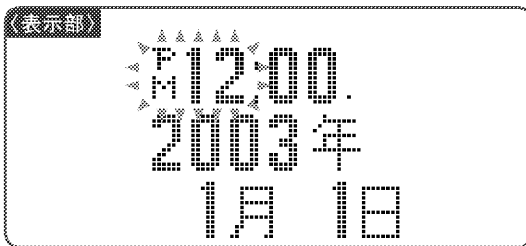
時刻表示

2, 4, 6

1, 3, 5

1. を押します。



- 「時」が点滅します。



お知らせ

- 時刻の設定中 (表示点滅中) に10秒以上スイッチが押されないとその時の表示時間で設定されます。

2. を押し「時」を合わせます。

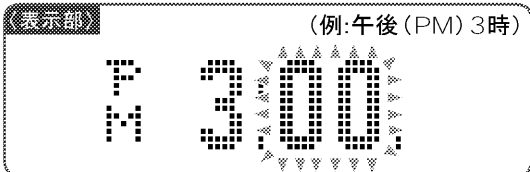
-  を押しと1時間ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
-  を押しと1時間ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

お知らせ



- 時刻は12時間表示です。
昼の12時は「PM12:00」を、
夜の12時は「AM12:00」を表示します。

3. を押します。

- 「時」が設定され、「分」が点滅します。

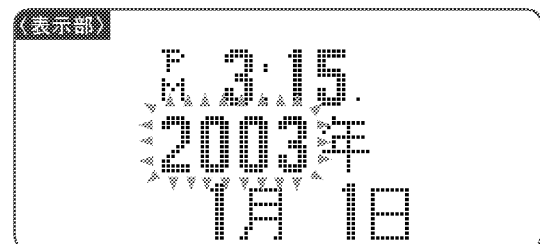


4. を押し「分」を合わせます。



-  を押しと1分ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
-  を押しと1分ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

5. を押します。

- 「分」が設定され、「年」が点滅します。

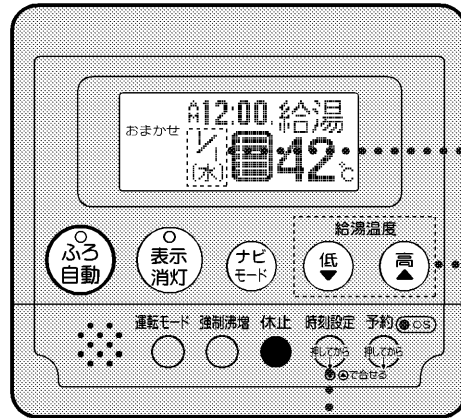


6. を押し「年」を合わせます。

-  を押しと1年ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
-  を押しと1年ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

時刻合わせ

台所リモコン




日付表示

8, 10

7, 9, 11



準備


7.  を押します。

- 「年」が設定され、「月」が点滅します。



8.  を押し「月」を合わせます。



-  を押すと1カ月ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
-  を押すと1カ月ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)


9.  を押します。

- 「月」が設定され、「日」が点滅します。

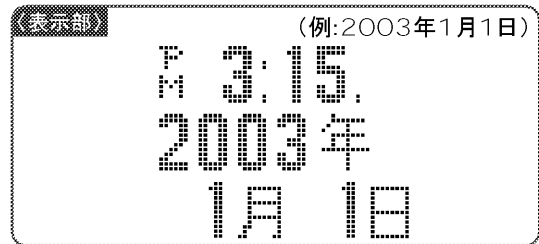


10.  を押し「日」を合わせます。

-  を押すと1日ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
-  を押すと1日ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

11.  を押します。

- 時刻が確定し通常の表示に変わり、時刻設定が完了します。
浴室リモコンにも設定した時刻が自動的に表示されます。



お願い

- 約4時間以上の停電があったときや長時間電源を「切」にしていたとき、表示部は「- : -」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。
- 時刻は、ずれることがありますので、ときどき確認を行い時刻の修正をしてください。

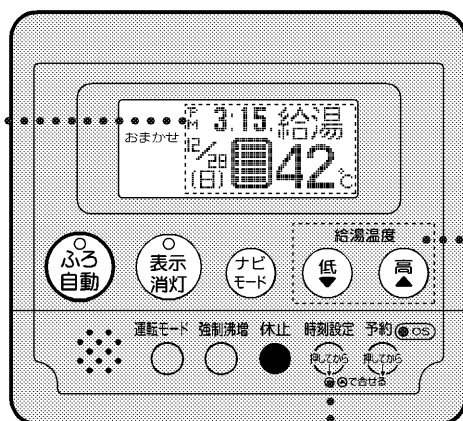
電力契約(サービス)モードの入力

- 時間帯別電灯契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。
- 電力料金を抑えるため、ご契約に合う電力サービスモードを選択します。

台所リモコン

電力サービスモード表示

お買い上げ時の設定
設定3

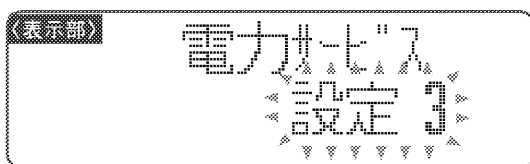


1

2

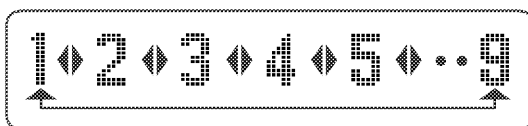
1. を5秒以上押します。

- 時刻表示が電力サービスモード表示に切り替わり、数字が点滅します。



2. を押し電力サービスモードを切り替えます。

- を押すごとに表示が切り替わります。



3. 電力サービスモードを設定後、そのまま10秒経過すると、設定完了です。

- 電力サービスモードから時刻表示に切り替わります。

ご参考

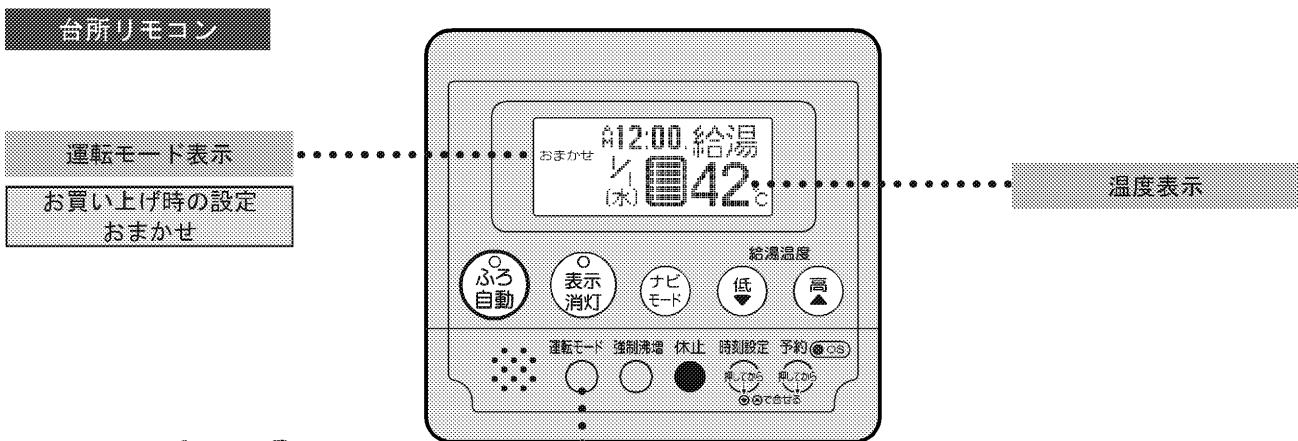
● 電力サービスモード別の時間帯は次のようになっています。詳しくは最寄りの電力会社にお問い合わせください。

設定	0時	7時	10時	17時	23時	24時
設定 1	深夜時間帯		昼間時間帯			
設定 2	深夜時間帯		昼間時間帯			
設定 3	深夜時間帯		朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
設定 4	深夜時間帯		朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
設定 5	深夜時間帯		朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
設定 6	深夜時間帯		7時	16時 18時	23時 24時	

※設定7~9は設定3と同じ内容になります。

運転モードの設定

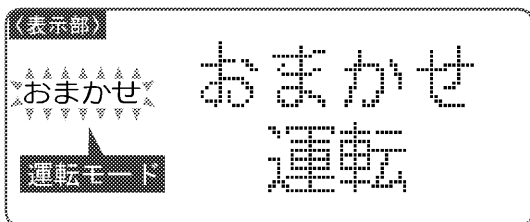
- ご使用湯量に合わせて、運転モードを設定することができます。
- 通常は「おまかせ」モードのご使用をおすすめします。



1, 2.....

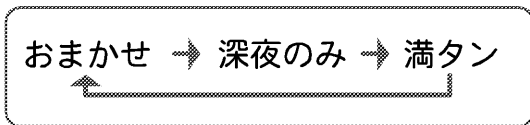
準備

1. ^{運転モード} ○ を押します。
● 現在設定されている運転モードが点滅します。



2. ^{運転モード} ○ を押し、運転モードを切り替えます。

- ^{運転モード} ○ を押すごとに運転モードが切り替わり、表示が点滅します。



運転モード	沸上げ方法 (使用場面)
おまかせ	使用湯量を予測して最適な沸上げを行います。(通常のご使用)
深夜のみ	深夜時間帯のみ、沸上げを行います。(お湯の使用量が少ないとき)
満タン	残湯量が約250L以下になると、満タンになるまで沸上げを行います。(多量のお湯を連続して使用されるとき)

3. そのまま5秒経過すると設定完了です。

- 点滅している運転モードで設定され、通常の表示に戻ります。

ご参考

- 運転モードの違いは次のようになっています。

運転モード	深夜以外の沸上げについて
おまかせ	<p>湯切れを防止するために、自動的に次の沸上げを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日当たりタンク容量以下の使用量の場合 (毎日の使用量を学習して求めます) →貯湯タンクユニット内のお湯が最低貯湯量を下回ると、約50L沸増します。 ・1日当たりタンク容量以上の使用量の場合 →貯湯タンクユニット内のお湯が約200Lを下回ると、必要湯量まで沸増します。 ・夕方の時点で、必要湯量 (学習値) と貯湯量を比較し不足がある場合 →必要湯量まで沸増します。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置後、一週間は使用湯量を学習する期間のため、200Lを下回ると満タンまで沸上げます。
深夜のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・深夜以外で自動的な沸上げは行いません。(急な来客などで湯切れの心配があるときは、強制沸増を使用してください。→45ページ)
満タン	<ul style="list-style-type: none"> ・貯湯タンクユニット内のお湯が約250Lを下回ると、満タンまで沸上げを行います。 ・設定され1週間たつと、自動的に運転モード「おまかせ」へ変更されます。

運転モードの設定

お知らせ

- 設置日から1週間ほどは、マイコン学習期間のため前述の表中の運転モードとは一部異なる動作になります。
- 強制沸増については45ページを参照してください。

貯湯量表示について

- 台所リモコンの貯湯量表示は次のようになっています。
(貯湯量とは約50℃以上のお湯の量です。)

バー表示	残湯少						
残湯少表示	点滅	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
貯湯量(目安)	約20L未満 (ビビビビ) 2回	約50L未満 (ビビビビ)	約50L以上	約100L以上	約150L以上	約200L以上	約250L以上

お知らせ

- 「残湯少」の表示は浴室リモコンでも表示されます。
- 貯湯量が少ないと下図のような機能の制限があります。

各機能の操作を行う前に台所リモコンの を押すなどして、貯湯量を確保してください。

貯湯量表示	ふろ自動	高温さし湯	たし湯
	受け付けません	受け付けません	受け付けません
		受け付けます	受け付けます
	受け付けます※		

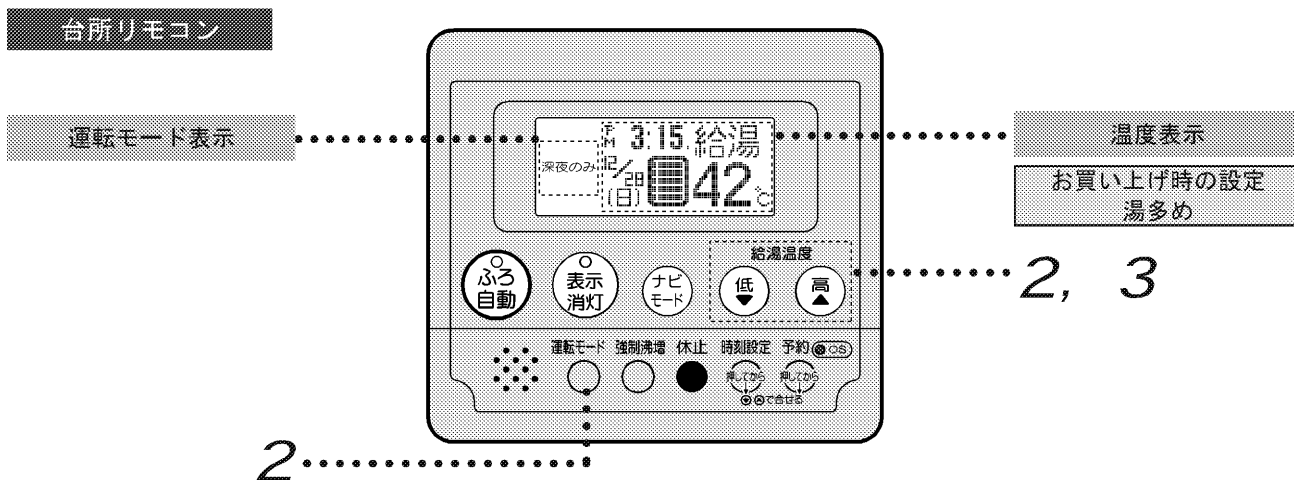
※ バー表示が1つ以上点灯していても、数日間お湯を使用しないときなど貯湯タンク内の温度が低下していた場合、受け付けないことがあります。

湯切れを防止するためのお願い

- 湯はりなどで大量にお湯を使用されるときは、使用される前に貯湯量の確認を行ってください。貯湯量が不足しそうなときは、「強制沸増」を利用してください。
- 注1) 外泊などによって1日以上お湯を使用されなかったときは、貯えられたお湯の温度が低下し、早めに貯湯量表示が減少することがあります。この場合、バー表示が1本～2本では、「ふろ自動スイッチ」を押すと「CO3」(→58ページ)表示がでることがあります。「強制沸増」でバー表示を2～3本以上にしてください。
- 安価な深夜電力でお湯を貯めて、上手に使っていただく給湯機です。使いすぎに注意してください。
- 上手にお湯を使っていただくためにも、「おまかせ」モードでご使用されることをお勧めします。湯切れを起こしにくく、経済的にご使用いただけます。

沸上げ温度の設定（「深夜のみ」運転モード時のみ）

- 「深夜のみ」運転モードの時、ご使用湯量に合わせて、沸上げ温度を設定をすることができます。
- 「おまかせ」または「満タン」モードのときは、沸上げ温度の設定はできません。

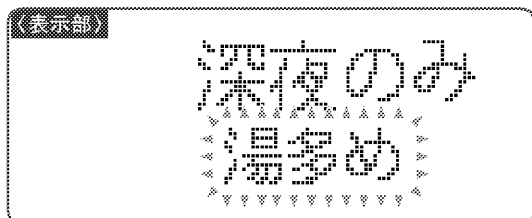


準備

1. 運転モードが「深夜のみ」であることを確認します。

2. を押し、「深夜のみ」が点滅したらすぐに を同時に3秒以上押します。

●設定表示に切り替わります。



3. を押し、沸上げ温度を選択します。

●設定が切り替わり点滅します。



設定	沸上げ温度
湯多め	約90°Cに固定します。
標準	今までの使用状況や給水温度から、翌日の使用湯量を予測し湯温を自動調整します。 約65~90°C お知らせ ・設置後、一週間は使用湯量を学習する期間のため、90°Cで沸上げを行います。
控えめ	約65°Cに固定します。

4. そのまま5秒経過すると設定完了です。

●そのときの表示で設定され、通常の表示に戻ります。

お願い

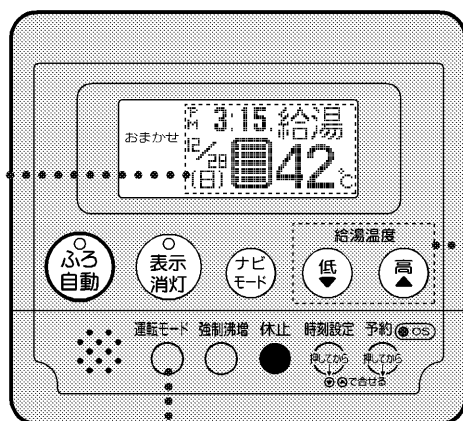
●深夜のみモードを設定すると、お湯が少なくなっても昼間には沸き上げを行いません。万一、湯切れした場合は、「強制沸増」(→45ページ)をご利用ください。

最低貯湯量の設定（「おまかせ」運転モード時のみ）

- 「おまかせ」運転モードの時、ご使用状況に合わせて最低貯湯量を設定することができます。
- 「深夜のみ」または「満タン」モードの時は、最低貯湯量の設定はできません。

台所リモコン

最低貯湯量表示
お買い上げ時の設定 標準
設定できる湯量 湯多め・標準・控えめ



2, 4.....

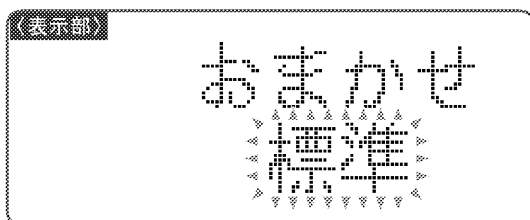
3.....

お知らせ

- 最低貯湯量とは、常に確保している貯湯量のことで、湯量が最低貯湯量より少なくなると沸増します。
- 「標準」に設定したときは、マイコンが毎日の貯湯量をモニターし、50L、100Lで自動的に最低貯湯量を切り替えます。
- 最低貯湯量を「湯多め」に設定されますと、昼間の沸増し時間が長くなり、電気料金が割高になる場合があります。

1. 運転モードが「おまかせ」であることを確認します。

2. ^{運転モード} を5秒以上押します。
●設定表示に切り替わります。



3. ^{給湯温度} を押し、最低貯湯量を選択します。

- 設定が切り替わり点滅します。

湯多め ◀▶ 標準 ◀▶ 控えめ
↑ ↓

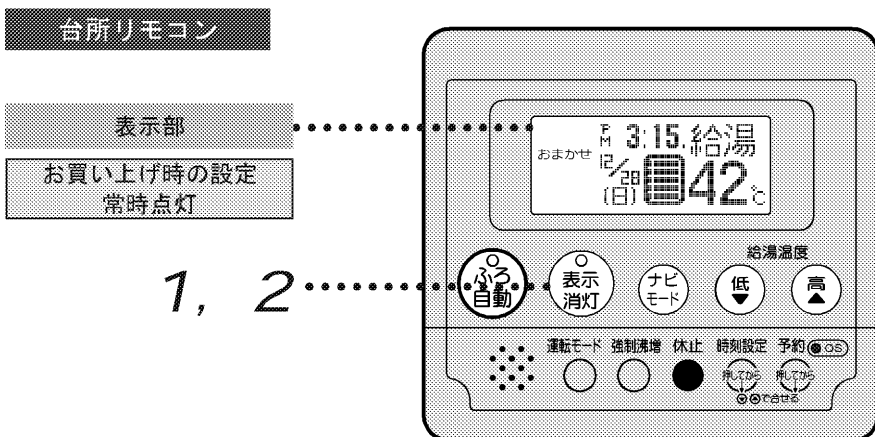
湯量設定	最低貯湯量
湯多め	150L
標準	50L、100Lで自動的に切り替えます。(通常のご使用時)
控えめ	50L

4. ^{運転モード} を押すと、設定完了です。

- スイッチが5秒以上押されないときは、設定を確定し、通常の表示に戻ります。

表示消灯

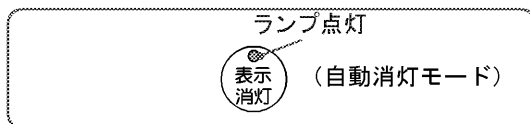
- 台所リモコンと浴室リモコンを、自動で消灯する自動消灯モードと常に表示する常時点灯モードを切りかえることができます。



準備

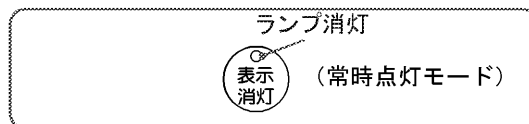
1. 表示消灯を押します。

- リモコンの表示が消灯し、表示消灯ランプが点灯します。(自動消灯モード)
- 浴室リモコンの表示も台所リモコンと同様に消灯します。



2. 常時点灯させるときは表示消灯を押します。

- 表示が点灯し、表示消灯ランプが消灯します。(常時点灯モード)



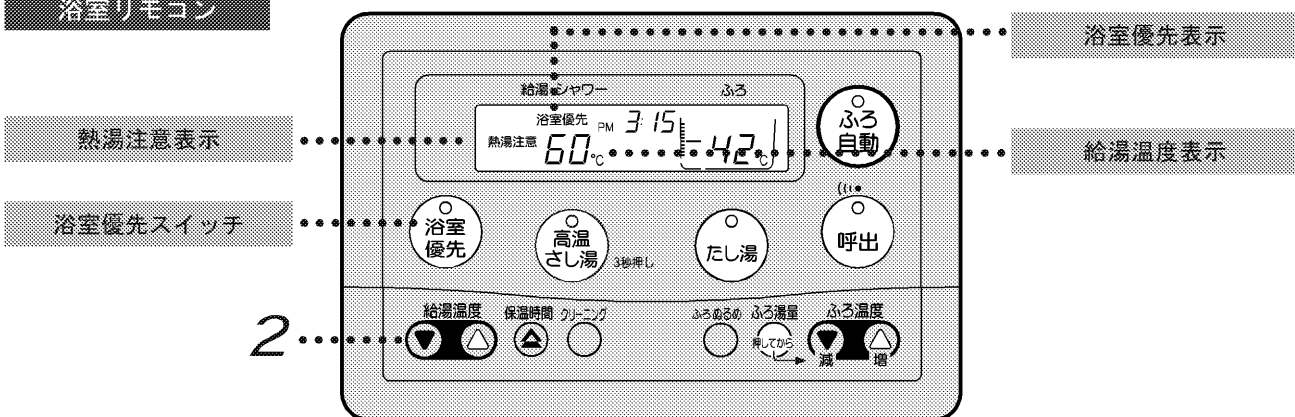
お知らせ

- 貯湯量が少ない(「残湯少」点灯または点滅中)ときは、自動消灯モードでも表示は消えません。貯湯量が確保されれば消灯します。
- 台所リモコンまたは浴室リモコンのどれかのスイッチを押すか、給湯を使用すると表示が点灯します。
- 30分以上スイッチ操作や給湯を使用しないと表示は自動的に消灯します。
- 給湯中および、ふろ動作(ふろ自動、高温さし湯、たし湯、ふろぬるめ、呼出し)中は、自動消灯モードでも表示されます。
- 「沸増し中」は、自動消灯モードでも表示されます。

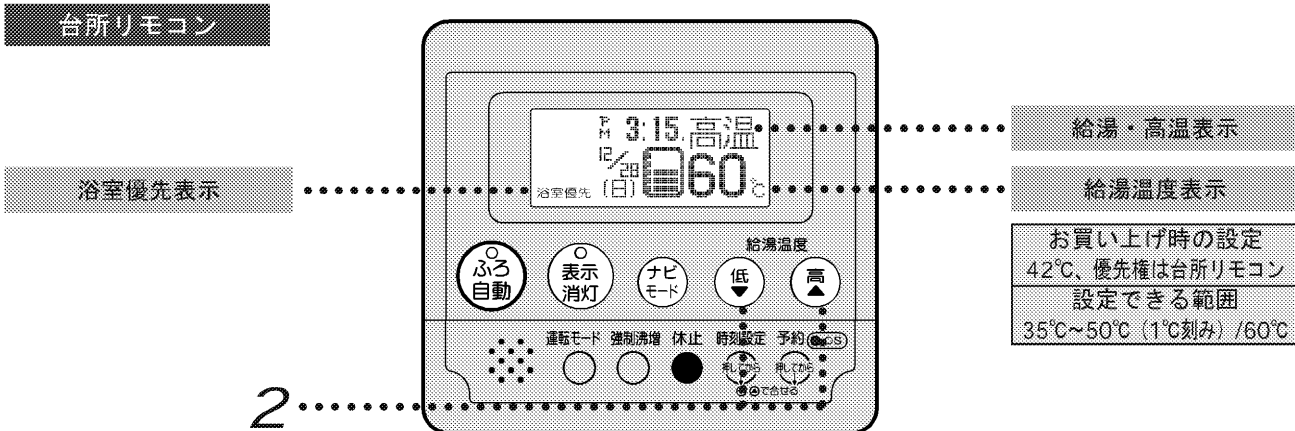
台所・シャワーなどの給湯温度の設定

- 台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度を、まとめてお好みの温度に設定します。
- 台所リモコン・浴室リモコンのどちらからでも設定を行うことができます。

浴室リモコン



台所リモコン



給湯の使い方

警告

- 給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。
やけどをすることがあります。
- お湯を使う前には湯温を確認する。
やけどをすることがあります。

1. 優先権のあるリモコンを確認します。

優先リモコン	浴室リモコン表示	台所リモコン表示
浴室リモコン	〈点灯〉 浴室優先	〈点灯〉 浴室優先
台所リモコン	〈消灯〉 浴室優先	〈消灯〉 浴室優先

お知らせ

- リモコンの優先権を変更するときは、浴室リモコンの を押してください。

2. を押し、温度を設定します。

- 「高▲」を押すと給湯温度が高くなります。
- 「低▼」を押すと給湯温度が低くなります。

お知らせ

- 給湯温度を60°Cに設定すると、警告音とともに浴室リモコンには「熱湯注意」が表示され、台所リモコンには「高温」が表示されます。
- 給湯温度が変更されると音声で案内されます。
- 優先権のないリモコンで操作した場合は、操作は受け付けません。
- サーモスタット付き湯水混合栓の場合は、給湯温度の設定を、使用される温度より約10°C高く設定されることをおすすめします。

3. 給湯栓を開けば、お湯がでます。

お知らせ

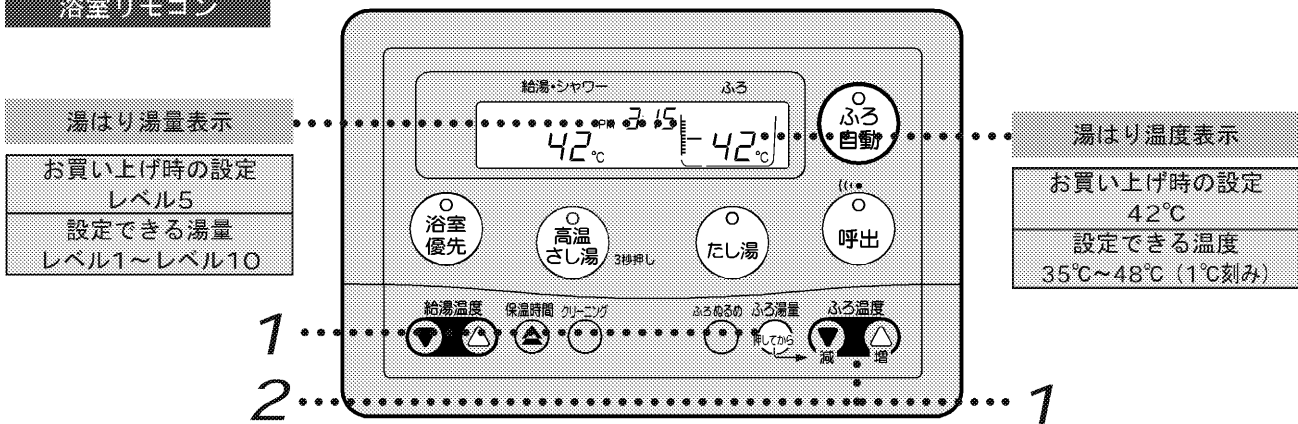
- 給湯温度は季節や配管の温度状態により異なります。リモコンの設定は目安としてお使いください。
- 給湯開始後しばらくの間は、配管内の冷めた水がでます。
- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60°Cにしてご使用ください。

ふろ自動運転

湯はり湯量と温度を設定します

○ 浴室リモコンでふろ自動運転時の浴槽の湯はり湯量と温度の設定をします。

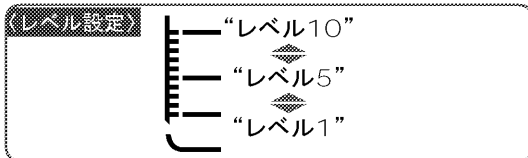
浴室リモコン



1. を押します。
● 湯量表示バーが点滅します。



2. を押し、湯量を設定します。
● を押すと1レベルずつ増加します。
● を押すと1レベルずつ減少します。



1. を押し、湯はり温度を設定します。

- を押すと1°Cずつ高くなります。
- を押すと1°Cずつ低くなります。

お知らせ

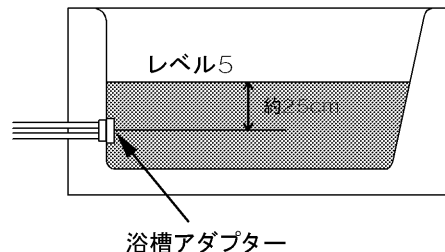
- 浴槽内のお湯の温度は季節や配管の温度状態により異なります。リモコンの表示は目安としてお使いください。

ご参考

- 湯はり湯量の「レベル5」は浴槽アダプターの中心より約25cm高い水位になります。

お知らせ

- スイッチが5秒以上押されない場合は、その時の表示レベルで設定されます。
- 1レベルあたり、約3cm水位が変わります。



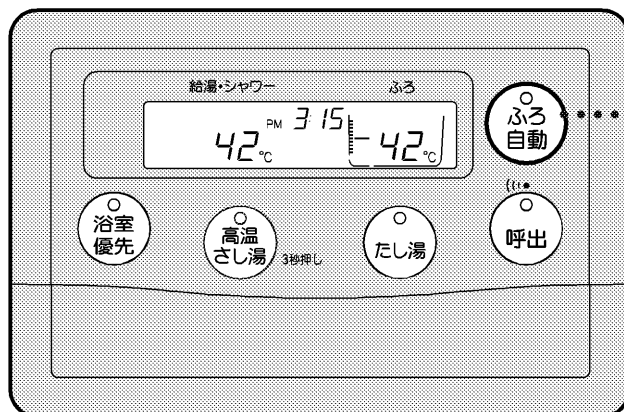
おふろの使い方

ふろ自動運転

湯はりのしかた

- スイッチを押すだけで、浴室リモコンで設定されている湯温・湯量で湯はりができます。
(台所リモコン・浴室リモコンのどちらからでも行うことができます。操作は浴室リモコンで説明します。)
- 湯はりが終わると、音声でお知らせすると共に、自動的に保温とたし湯をする自動運転を行います。

浴室リモコン



2, 3

湯はり時間の目安
15～20分
(1階の浴室、湯はり湯量レベル5のとき)
20～30分
(2階の浴室、湯はり湯量レベル5のとき)

1. 浴槽を確認します。

- 残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
- 浴槽にふたをします。

2. を押します。

- 音声でお知らせすると共にランプが点滅して自動湯はりを開始します。






お知らせ

- 「残り湯少」表示が点灯または、点滅したら、ふろ自動運転機能は受け付けません。また、「CO3」を表示して湯はりが止まるときは、貯湯量が不足しています。台所リモコンの「強制沸増」スイッチを押すなどして、貯湯量を確保してから、ふろ自動運転機能をご使用ください。(→19、45ページ)
- 「CO3」表示を解除するときは「ふろ自動」スイッチを押します。(→58ページ)

3. ふろ自動運転を途中でやめるとき

はもう一度  を押します。

お知らせ

- 湯はりが完了するとブザーと音声でお知らせします。
- 湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用されますと、湯はり時間が長くなる場合があります。また、他の水栓の使用量が多く湯はり用に十分な流量が確保できないときは、湯はりを自動的に停止する場合があります。
- 「ふろ自動運転」は台所リモコンでも操作することができます。自動湯はり中に、どちらのリモコンからでも  を押すと湯はりを中止します。
- 湯はり完了後、設定された保温時間が経過すると「ふろ自動運転」は解除されます。
(ふろ自動運転を続けたいときは、もう一度  を押してください。)
- 湯はり動作中に、循環ポンプが運転しますが異常ではありません。
- ふろ自動運転中に排水したときは、お知らせ表示「CO1」が表示されます。排水栓を閉じたのち、再度  を押してください。
- 設置後2回目までの湯はりは浴槽サイズを学習する運転を兼ねていますので、湯はり時間が若干長くなります。
(湯はり時間の目安：一般的200Lサイズ浴槽、レベル5のとき25～30分)
- 湯はり完了後の自動保温中に「残り湯少」表示が点灯または点滅した時、ふろ自動運転を解除すると、再度ふろ自動運転を受け付けることができません。
- 給湯とふろ湯はりを同時に行ったときは、給湯量が減少する場合があります。

かんたん操作

ふろ自動運転

ふろ自動運転中の動作と表示

○ ふろ自動運転中の浴槽の状態とリモコンの表示は次のようになっています。

	湯はり中	湯はり完了	自動保温	自動たし湯
浴槽				
表示	(ランプ点滅) 保温中 (消灯) (点灯)	(ランプ点灯) 保温中 (点灯) (消灯)	(ランプ点灯) 保温中 (点灯) (消灯)	(ランプ点灯) 保温中 (点灯) (点灯)



お願い

- 浴槽の残り湯を排水してから、湯はりをしてください。
残り湯があると湯はりできないことがあります。(この場合、お知らせ表示「CO2」が表示されます。)(→58ページ)
- 湯はり中は、給湯栓やシャワーなどから浴槽へ湯または水を足したり、湯をくみ出したりまたは排水したりしないでください。正常に湯はりできないことがあります。
- 湯はり完了前に入浴しないでください。正常に湯はりできないことがあります。

ふろ自動運転

排水のしかた

1. ふろ自動運転の停止を確認します。
2. 浴槽の排水栓を抜き、排水します。

-  のランプが点灯しているときは、
 を押し、自動運転を停止します。

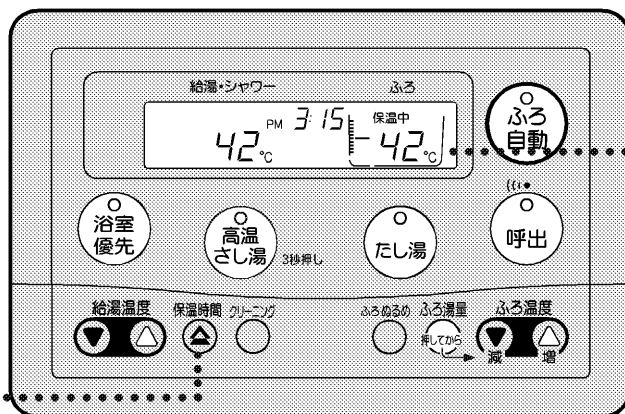
お知らせ

- ふろ自動運転を停止しないで排水したときは、お知らせ表示「CO1」を表示します。(→58ページ)

ふろ自動運転継続時間の設定

- ふろ自動運転（自動保温・自動たし湯）の継続時間を設定することができます。
- ご家族の人数および入浴状況に合わせて継続時間を設定します。

浴室リモコン



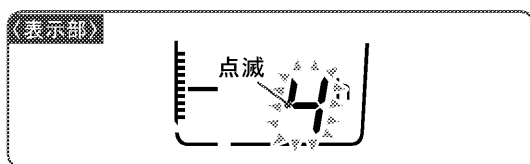
保温時間表示

お買い上げ時の設定 4時間（表示：4）
設定できる時間 0時間～10時間（1時間刻み）


1, 2...

1. ^{保温時間} を押します。

- 湯はり温度表示から現在の保温時間表示に変わり、時間が点滅し変更可能になります。




2. ^{保温時間} を押し、継続時間を設定します。

- ^{保温時間}  を押すごとに表示が切り替わります。



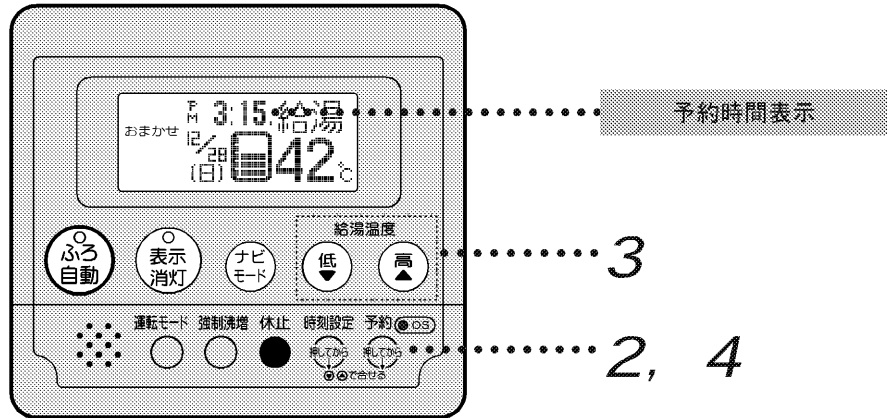
お知らせ

- ^{保温時間}  が5秒以上押されない場合、その時の表示時間で設定され、湯はり温度表示に戻ります。
- 継続時間を0時間に設定されますと、湯はり完了後の自動運転（自動保温・自動たし湯）は行われません。

湯はり予約

- 湯はり予約を設定すると、予約した時刻に入浴できるよう自動湯はりを行います。
- 予約設定時刻は記憶されますので、同じ時刻に予約するときには時刻を再設定する必要はありません。

台所リモコン

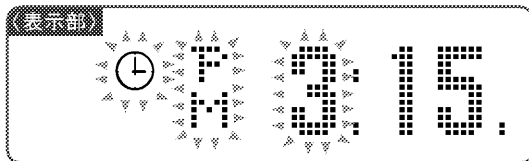


1. 浴槽を確認します。

- 残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
- 浴槽にふたをします。

2. を押します。

- および「時」が点滅し、予約モードに入ります。



お願い

- 湯はり予約の設定は、入浴時刻（湯はり完了時刻）の1時間以上前に行ってください。
1時間以内に予約した場合は、予約した時刻に湯はりが完了しないことがあります。

3. を押し、「時」を合わせます。

- を押すと1時間ずつ、進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
- を押すと1時間ずつ、戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

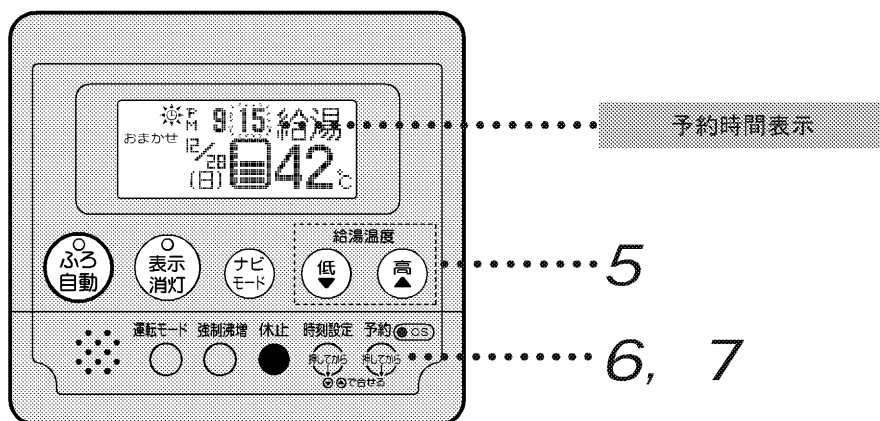
4. を押します。

- 時間が設定され、「分」が点滅します。



湯はり予約

台所リモコン



予約時間表示

5

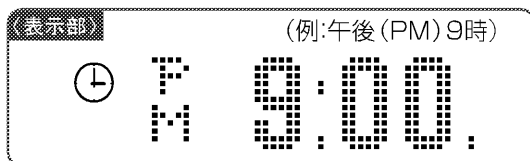
6, 7

5. ^{給湯温度} を押し、「分」を合わせます。

- を押しと1分ずつ進みます。
(押し続けると連続して進みます。)
- を押しと1分ずつ戻ります。
(押し続けると連続して戻ります。)

6. ^{予約} を押しと、予約完了です。

- が点灯となり、現在時刻表示に変わります。
- 浴室リモコンにも予約の文字を表示します。



7. 予約をやめるときはもう一度 ^{予約} を押します。

お知らせ

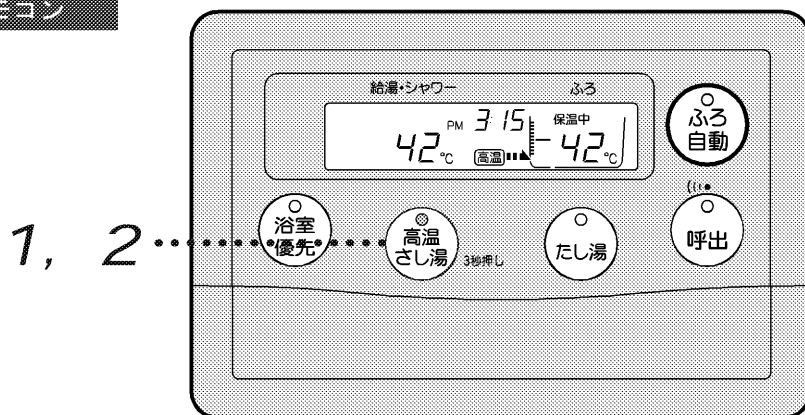
- 予約操作の途中に10秒以上スイッチが押されないと、途中の時刻が予約時刻となりますので、予約操作をやり直してください。
- 台所リモコンの現在時刻が正確でないと、予約した時刻に湯はりが完了しません。
- 湯はり予約は、湯はり動作が開始すると自動的に解除されますので、その都度予約操作を行ってください。
- 湯はり予約中に のいずれかを押しと、予約は解除されます。
- 予約で湯はり中に、台所やシャワーなどから湯を使用されたと、予定時刻までに湯はりが完了しない場合があります。

おふろの使い方

浴槽の湯温をあげる（高温さし湯）

○ 浴槽湯温を約2℃上げるために必要な湯（60℃、最大60L）が浴槽アダプターから出ます。

浴室リモコン

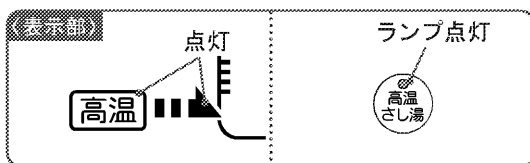


△警告


- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる。
- 浴槽にお湯がない場合は、高温さし湯のスイッチを押さない。やけどをすることがあります。


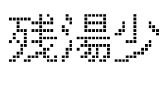

1. を3秒間押します。

- 表示部およびランプの点灯とともに、高温さし湯が行われます。




お知らせ

- スイッチを押したとき、「ピッ」と操作音が鳴りますが、3秒以上押さないと高温さし湯は行われません。
- ふろ配管が冷めているときは、高温さし湯開始後しばらくの間は冷めた水がでます。
- 高温さし湯機能は、次の動作中は使用できません。
 - ・自動湯はり中
 - ・ふろぬるめ中
 - ・たし湯中
 - ・ふろ配管洗浄（クリーニング）中
- 「残り湯少」表示が点滅したら、高温さし湯機能は受け付けません。台所リモコンの  を押すなどして、貯湯量を確保してから、高温さし湯機能をご使用ください。

貯湯量表示	ふろ自動	高温さし湯	たし湯
 (点滅)	受け付けません	受け付けません	受け付けません
 (点灯)	受け付けません	受け付けます	受け付けます
 (バー表示が1つ以上点灯)	受け付けます※	受け付けます	受け付けます

※バー表示が1つ以上点灯していても、数日間お湯を使用しないときなど貯湯タンク内の温度が低下していた場合、受け付けないことがあります。

2. 途中でやめるときは、もう一

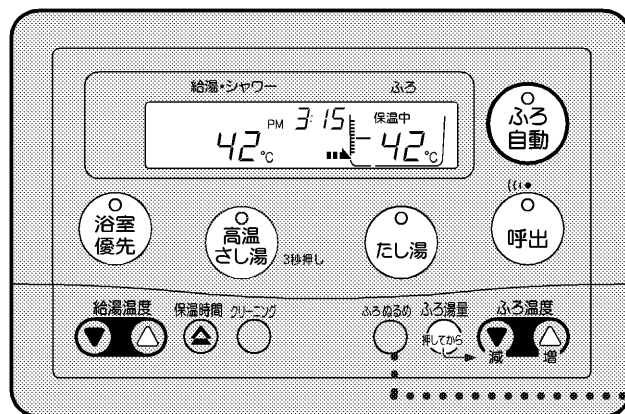
度  を押します。

お風呂の使い方

浴槽の湯温をさげる（ふろぬるめ）

○ 湯温を約1℃さげるために必要な水（最大60L）が浴槽アダプターから出ます。

浴室リモコン



1. ^{ふろぬるめ} ○ を押します。
● さし水が行われます。



お知らせ

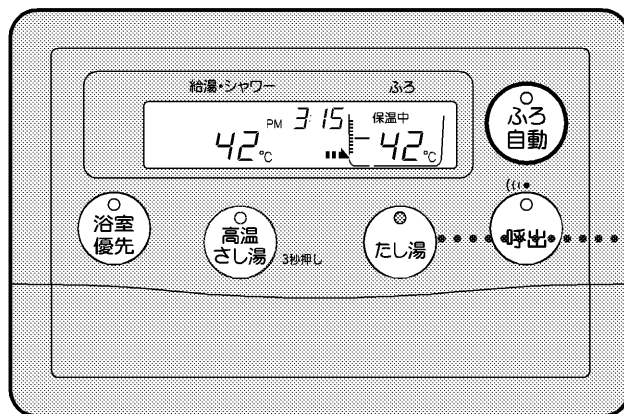
- さし水機能は、次の動作中は使用できません。
 - ・ 自動湯はり中
 - ・ たし湯中
 - ・ 高温さし湯中
 - ・ ふろ配管洗浄（クリーニング）中

2. 途中でやめるときは、もう一度 ^{ふろぬるめ} ○ を押します。

浴槽のお湯をふやす（たし湯）

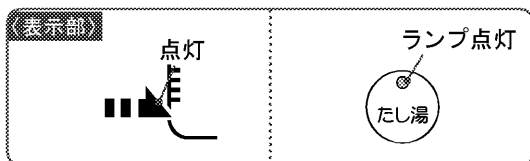
○ 設定されている温度のお湯（約20L）が浴槽アダプターから出ます。

浴室リモコン





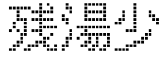

1. を押します。

- 表示部およびランプの点灯とともに、たし湯が行われます。



お知らせ

- ふろ配管が冷めているときは、たし湯開始後しばらくの間は冷めた水がでます。
- たし湯機能は、次の動作中は使用できません。
 - ・ 自動湯はり中
 - ・ 高温さし湯中
 - ・ ふろぬるめ中
 - ・ ふろ配管洗浄（クリーニング）中
- 「残り湯少」表示が点滅したら、たし湯機能は受け付けません。台所リモコンの  を押すなどして、貯湯量を確保してから、たし湯機能をご使用ください。

貯湯量表示	ふろ自動	高温さし湯	たし湯
 (点滅)	受け付けません	受け付けません	受け付けません
 (点灯)	受け付けません	受け付けません	受け付けません
 (バー表示が1つ以上点灯)	受け付けます	受け付けます	受け付けます

※バー表示が1つ以上点灯していても、数日間お湯を使用しないときなど貯湯タンク内の温度が低下していた場合、受け付けないことがあります。

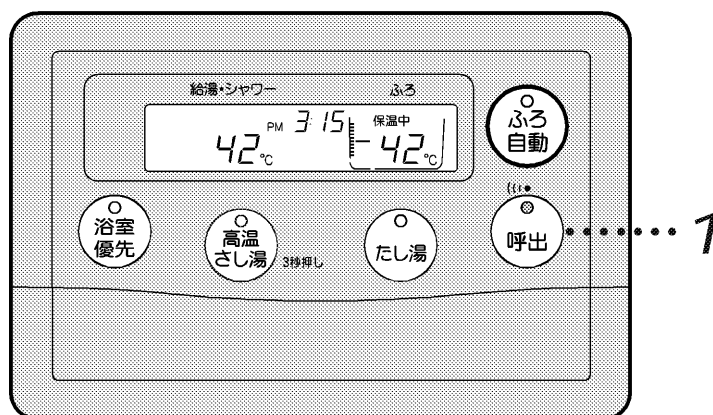
2. 途中でやめるときは、もう一度 を押します。

度  を押します。

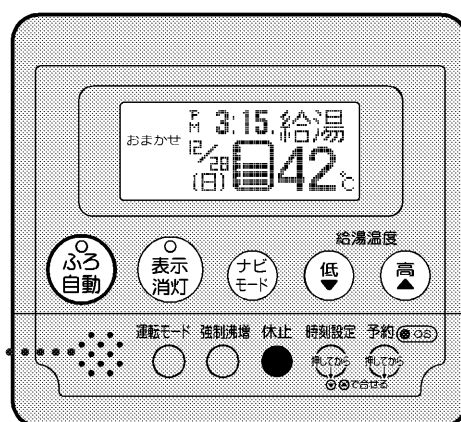
浴室内から人を呼ぶ

○ 浴室リモコンの呼出スイッチを押すと、台所リモコンのスピーカーから呼び出していることをお知らせします。

浴室リモコン



台所リモコン



スピーカー

お風呂の使い方

1. を押します。

- ランプが約5秒間点灯するとともに、ブザーおよび音声でお知らせします。



“ピッピッピッ” ×5回
“お風呂で呼んでいます、
お風呂で呼んでいます”

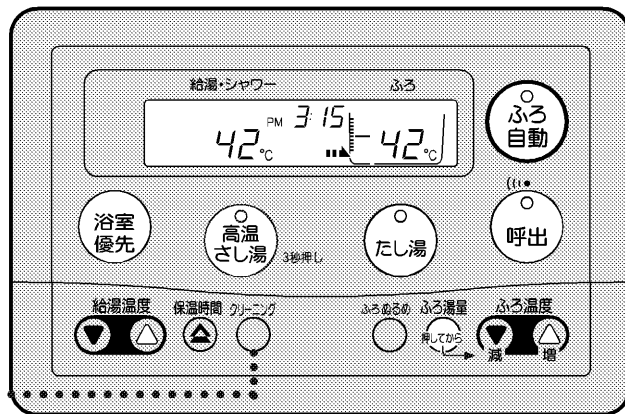
お知らせ

- 呼出音声の音量調節はできません。


ふろ配管の洗浄（クリーニング）

- ふろ配管にたまった水をきれいな水で排水します。
- 快適にご使用いただくために、排水後毎回行うことをおすすめします。

浴室リモコン



1, 2...


1. ^{クリーニング}  を押します。

- 表示部が点滅するとともに、約20Lの水で配管洗浄を行います。



お知らせ

- クリーニング機能は、次の動作中は使用できません。
 - ・高温さし湯中
 - ・たし湯中
 - ・ふろぬるめ中
 - ・ふろ自動中

2. 途中でやめるときは、もう一度 ^{クリーニング}  を押します。

オプション設定

○ 故障時の連絡先の電話番号登録やリモコンの音量、明るさ、強制沸増量などの設定ができます。

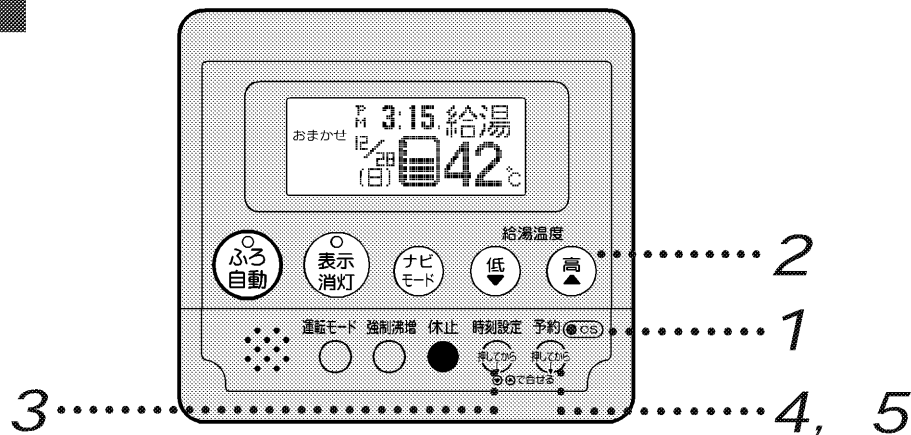
○ オプション設定の種類

No.	表示	内容	お買い上げ時の設定	設定できる範囲	ページ
1	TEL登録	故障時の連絡先(サービス店)の電話番号を登録します	—	(電話番号入力)	37
2	メイン音量	台所リモコンの音量を設定します	中	無・小・中・大	38
3	リモコン操作音	リモコン操作音の有/無を設定します	有り	有り・無し	38
4	メイン輝度量	台所リモコン表示部の輝度量を設定します	明	暗・明	39
5	浴室輝度量	浴室リモコン表示部の輝度量を設定します	明	暗・明	39
6	強制沸増量	強制沸増し量を設定します	満タン	50L・100L・満タン	40

オプション設定（電話番号登録）

○ 故障時の連絡先（サービス店）の電話番号を登録することができます。

台所リモコン



故障時連絡先（サービス店）登録

1. を押します。

お願い

- ボールペンの先のようなもので押してください。（針のような先の鋭いものは使用しないでください。）
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。

オプション設定

3秒点灯



「高」で選び
「低」で選択

10秒点灯

お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に を押し、「TEL登録」を選択します。

点減 TEL登録
0

電話番号登録が設定されていないとき、全て「—」となり、一番左が点減します。

3. を押し、番号を選択します。

点減 TEL登録
0

を押すごとに数字が大きくなります。

4. を押し、確定します。

点減 TEL登録
0

予約スイッチで確定すると、点減表示部は一桁右へ移動します。

5. 3、4の手順を繰り返し、電話番号を設定します。右端が点減のとき を押すと先頭に戻ります。

(例) 電話番号 03-1234-5678 のとき

TEL登録 点減
03-1234-5678



点減 TEL登録
03-1234-5678

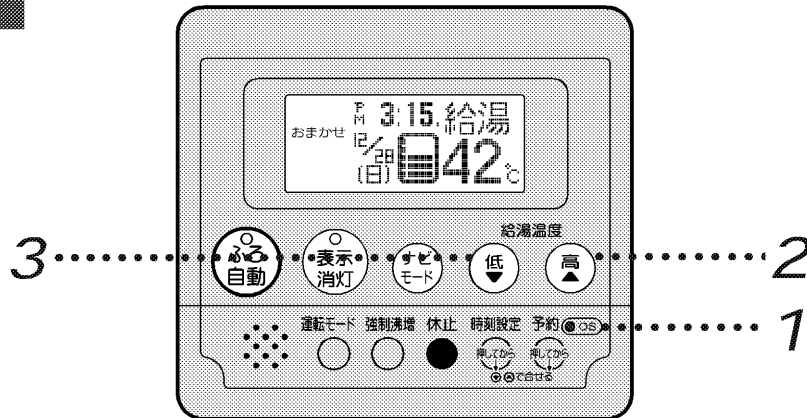
お知らせ

- を押すと、オプション設定モードが終了し、通常の表示に戻ります。
- スイッチ操作が10秒以上ないときは、設定を確定し、通常の表示に戻ります。
- を押すと、次の設定項目に移行します。

オプション設定 (台所リモコン音量・リモコン操作音)

- 台所リモコンの音声ガイド音量を設定します。
- リモコン操作時の音の有/無を設定します。

台所リモコン

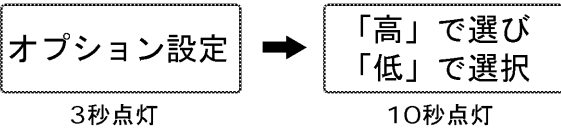


台所リモコン音量設定

1. OS を押します。

お願い

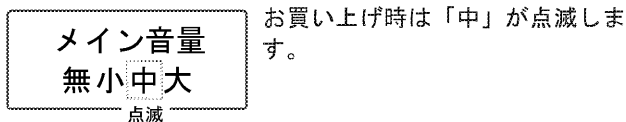
- ボールペンの先のようなもので押してください。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。



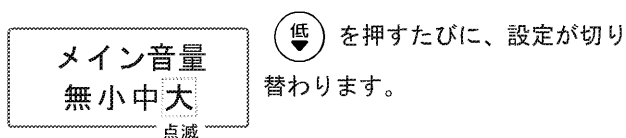
お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に(高)を押し、「メイン音量」を選択します。



3. (低) を押し、点滅部を切り替えます。



お知らせ

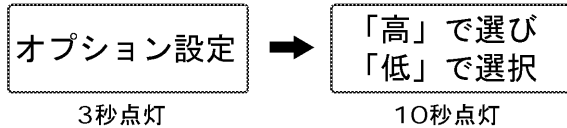
- (ナビモード) を押すと、オプション設定モードが終了し、通常の表示に戻ります。
- スイッチ操作が10秒以上ないときは、設定を確定し、通常の表示に戻ります。
- (高) を押すと、次の設定項目に移行します。

リモコン操作音 有/無設定

1. OS を押します。

お願い

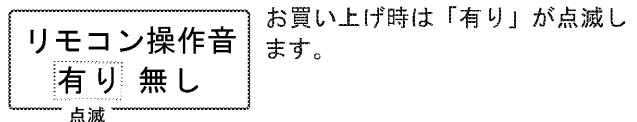
- ボールペンの先のようなもので押してください。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。



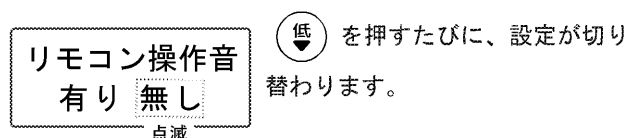
お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に(高)を押し、「リモコン操作音」を選択します。



3. (低) を押し、点滅部を切り替えます。

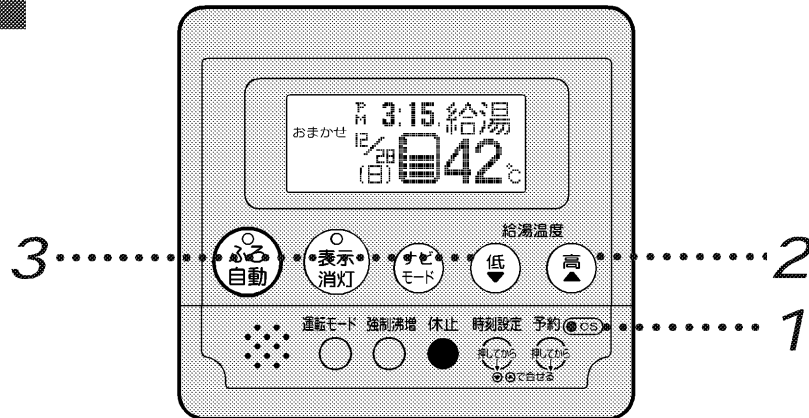


オプション設定

オプション設定 (台所リモコン輝度量・浴室リモコン輝度量)

- 台所リモコンの表示部の輝度 (明/暗) を設定します。
- 浴室リモコンの表示部の輝度 (明/暗) を設定します。

台所リモコン

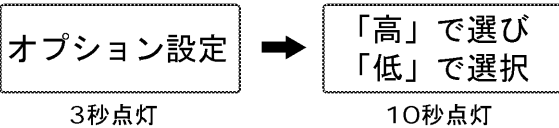


台所リモコン輝度量設定

1. を押します。

お願い

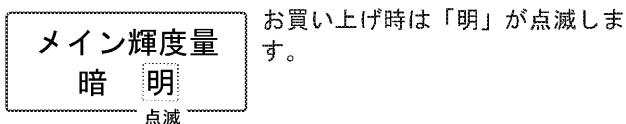
- ボールペンの先のようなもので押してください。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。



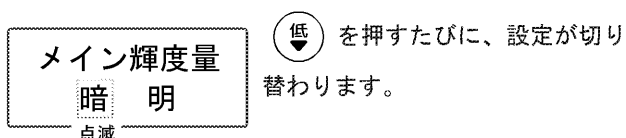
お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に を押し、「メイン輝度量」を選択します。



3. を押し、点滅部を切り替えます。



お知らせ

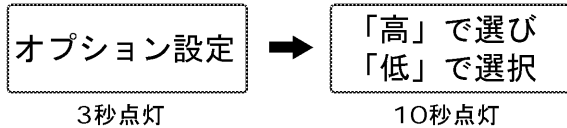
- を押すと、オプション設定モードが終了し、通常の表示に戻ります。
- スイッチ操作が10秒以上ないときは、設定を確定し、通常の表示に戻ります。
- を押すと、次の設定項目に移行します。

浴室リモコン輝度量設定

1. を押します。

お願い

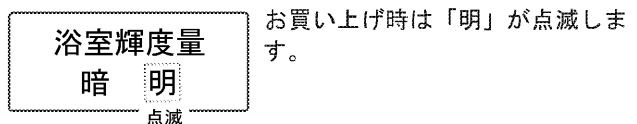
- ボールペンの先のようなもので押してください。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。



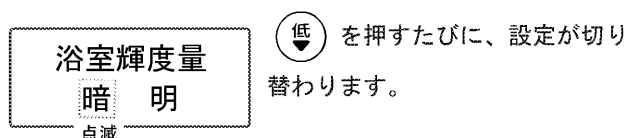
お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に を押し、「浴室輝度量」を選択します。



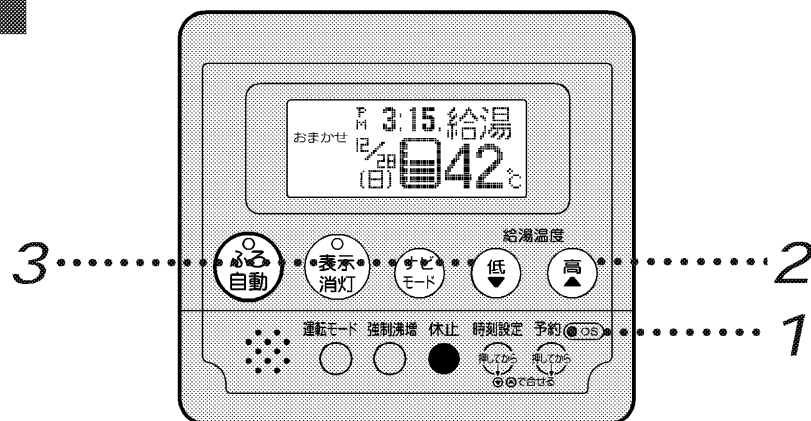
3. を押し、点滅部を切り替えます。



オプション設定（強制沸増量）

○ 強制沸増量（50L・100L・満タン）を設定します。

台所リモコン



強制沸増量設定

1. **OS** を押します。

お願い

- ボールペンの先のようなもので押ししてください。（針のような先の鋭いものは使用しないでください。）
- 次のように表示され、オプション設定モードになります。

オプション設定

3秒点灯



「高」で選び
「低」で選択

10秒点灯

お知らせ

- 10秒経過するとオプション設定モードが解除になり、通常の表示にもどります。

2. オプション設定モード中に **高** を押し、「強制沸増量」を選択します。

強制沸増量

50L 100L 満タン

点滅

お買い上げ時は「満タン」が点滅します。

3. **低** を押し、点滅部を切り替えます。

強制沸増量

50L 100L 満タン

点滅

低 を押すたびに、設定が切り替わります。

お知らせ

- **ナビモード** を押すと、オプション設定モードが終了し、通常の表示に戻ります。
- スイッチ操作が10秒以上ないときは、設定を確認し、通常の表示に戻ります。
- **高** を押すと、次の設定項目に移行します。

オプション設定

MEMO

ナビモード

○ 使用可能湯量や使用湯量、風呂保温残り時間等の情報を表示します。

○ ナビモードの種類

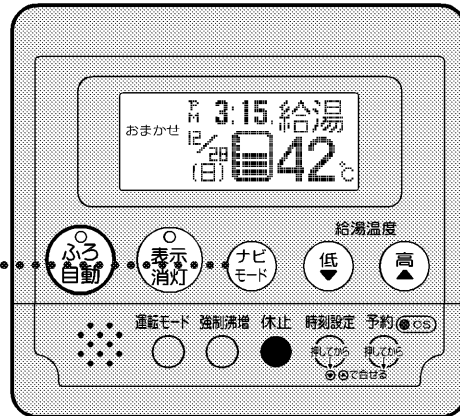
No.	表示	内容	ページ
1	使用可能湯量	湯はり可能回数および、湯はりを除いた残り湯でのシャワー使用可能時間の目安を表示します。 ※1	43
2	1週間の使用湯量	前日から過去1週間分の、曜日別使用湯量を表示します。 ※2	43
3	貯湯温度	現在の貯湯タンク上部の温度を表示します。	44
4	風呂保温残り時間	ふろ自動運転の継続時間の残り時間を表示します。	44
5	サービス店TEL	故障時の連絡先の電話番号を表示します。 (オプション設定で電話番号登録が必要です。)	44

※1 湯はり可能回数は、貯湯タンクユニットの貯湯量をもとに湯はり可能な回数を計算します。シャワー使用可能時間は、湯はり可能回数分を除いたシャワーに使用できるおよその時間を計算し、表示します。

※2 使用湯量は、43°Cに換算した湯量を表示します。

ナビモード

台所リモコン



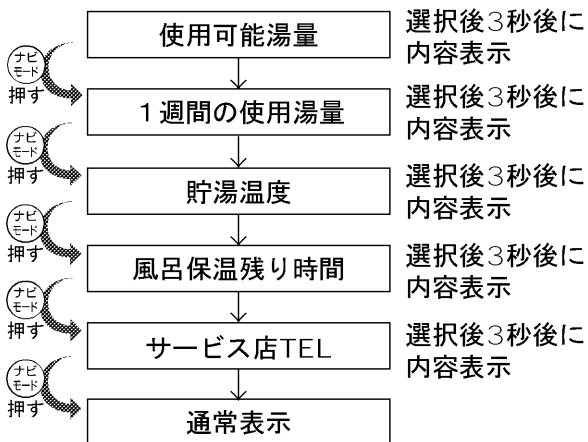
1, 2.....

1. ナビモードを押します。

- 「ナビモード」が3秒間表示され、その後ナビモード選択項目表示へ移行します。

2. 設定項目表示中にナビモードスイッチを押し、選択項目を切り替えます。

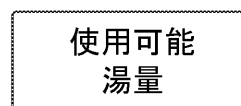
- 選択項目は、次の順番で切り替わります。選択項目表示中に、3秒以上ナビモードスイッチを押さなかったときに選択項目の内容を表示します。



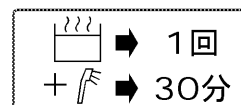
お知らせ

- 選択項目の内容表示を30秒間行ったとき、または、ナビモードスイッチが押されたときは、ナビモードを終了し、通常表示となります。

使用可能湯量表示



ナビモード選択項目表示
3秒点灯



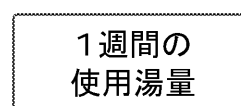
浴槽マークは、湯はり可能回数
の目安を表示します。

シャワーマークは、湯はりを除いた
残り湯量でのシャワー使用可能
時間の目安を5分単位で表示し
ます。

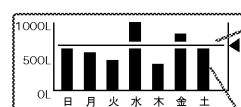
通常表示

- 使用可能湯量は、30秒間表示
します。

1週間の使用湯量表示



ナビモード選択項目表示
3秒点灯



節約ラインは、深夜のみの沸上げ
だけで対応できる目安を表示し
ます。

曜日別使用湯量表示は、前日から
1週間分を表示します。

通常表示

- 1週間の使用湯量は、30秒間
表示します。

ナビモード

貯湯温度表示

貯湯温度

ナビモード選択項目表示
3秒点灯

86°Cです

●貯湯温度は、30秒間表示します。

通常表示

お知らせ

- 沸き上げ温度はヒートポンプユニットで沸き上げるお湯の温度です。途中の配管の放熱などにより、タンクにたまるお湯の温度は設定した沸き上げ温度よりも低くなります。(ヒートポンプ配管が、断熱材20mm、外気温度マイナス7℃、15m配管の場合、配管での放熱ロスによる温度低下は約5℃程度です。外気温度、湿度等の条件、各部の放熱ロスを含めると、タンクに貯まるお湯の温度は、設定温度よりも10℃程度 低下することがあります。)
- タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、沸き上げ温度よりも低く表示されることがあります。(通常、温度の低下は、2時間に約1℃程度ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。)

風呂保温残り時間表示

風呂保温残り時間

ナビモード選択項目表示
3秒点灯

1時間30分
です

●風呂保温残り時間は、30秒間表示します。

通常表示

サービス店電話番号表示

お知らせ

- サービス店の電話番号が設定されている場合のみ表示します。

サービス店TEL

ナビモード選択項目表示
3秒点灯

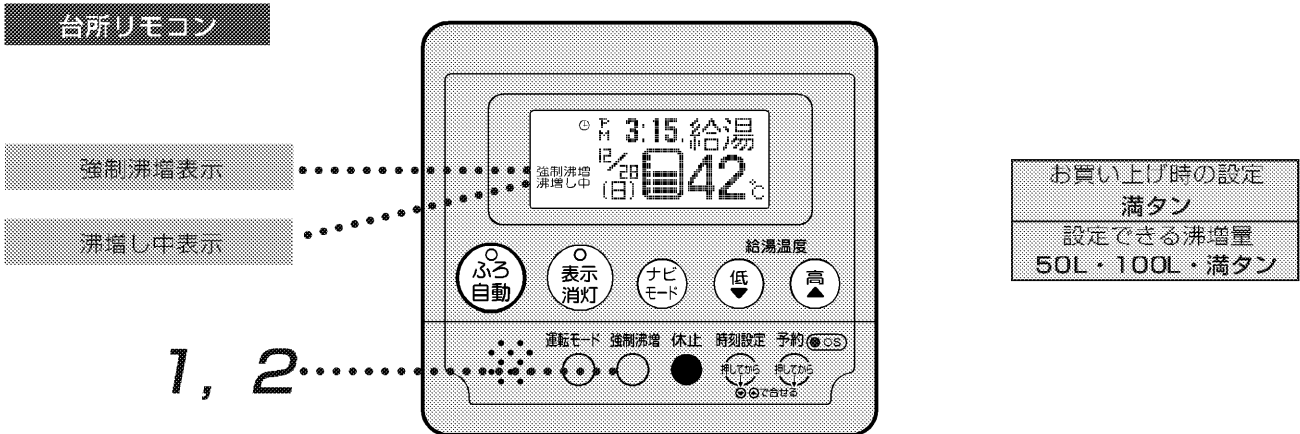
TEL
090-1234-5678

●サービス店電話番号は、30秒間表示します。

通常表示

お湯をたくさん使うとき（強制沸増）

○ 来客などでたくさんのお湯が必要なときは、強制沸増を使用して貯湯タンクのお湯を沸増しします。



お知らせ

● 強制沸増量は、オプション設定で、50L、100L、満タンを設定します。（→40ページ）

満タン設定のとき

1. ^{強制沸増} を押します。

- 強制沸増モードに設定され、「強制沸増」表示が点灯し、沸上げを行います。
- 貯湯量が約250L未満になると、「沸増し中」表示を点灯させ、満タンまで沸上げます。

2. 途中でやめるときは、もう一度 ^{強制沸増} を押します。

お知らせ

- ^{強制沸増} を押した日（押してから、その日の深夜まで）は何回でも沸上げ運転を行います。ただし、深夜（午後11時）に強制沸増は解除され、通常の運転に戻ります。続けて強制沸増をする場合は、再度 ^{強制沸増} を押しください。
- 強制沸増を使用しているときは、運転モードの設定はできません。
- 強制沸増を使用すると、昼間電力で沸上げを行うため電気料金は割高になります。

50L・100L設定のとき

1. ^{強制沸増} を押します。

- 強制沸増モードに設定され、「強制沸増」表示が点灯し、設定された量を沸上げます。
- 貯湯量を約50Lまたは約100Lを沸上げたら、沸増しは終了します。

2. 途中でやめるときは、もう一度 ^{強制沸増} を押します。

お知らせ

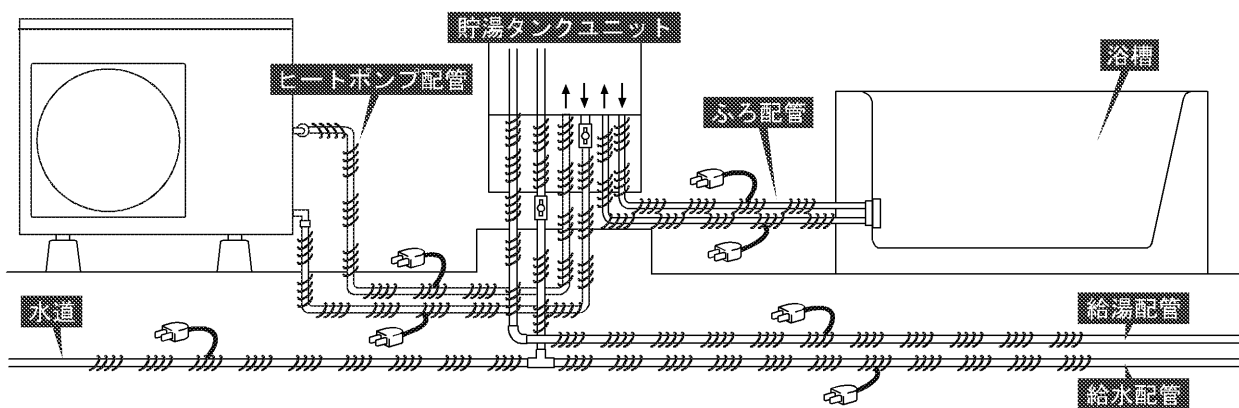
- 強制沸増を使用しているときは、運転モードの設定はできません。
- 強制沸増を使用すると、昼間電力で沸上げを行うため電気料金は割高になります。

冬期の凍結予防について

- 冬期は暖かい地域でも、給水・給湯配管、ふる配管、ヒートポンプ配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。（凍結によって破損すると保証期間中でも有料修理となります。）
- お取付店へ相談し、適切な凍結防止対策をしてください。

凍結防止ヒーター（配管の凍結予防）

- 凍結防止ヒーターを使用するときは、すべての電源プラグをコンセントに差込みます。
- 凍結防止ヒーターを使用しないときは、すべての電源プラグをコンセントから抜いてください。



△ 注意

- 配管の凍結防止対策を確認する。
凍結すると機器が破損したり配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

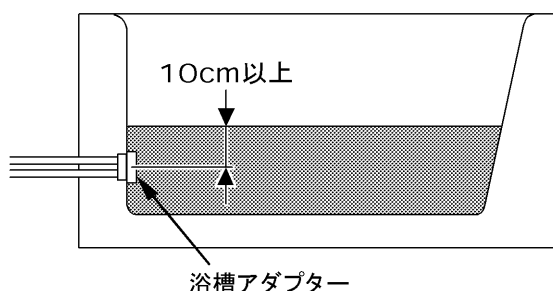
お願い

- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて、お取付店へご連絡ください。

冬期の凍結予防について

浴槽の残り湯循環（ふる配管の凍結防止）

○ 凍結しそうな気温になると、循環ポンプを自動的に運転してふる配管の凍結を予防します。



1. 入浴後、浴槽の湯を排水せず残しておく。
 - 浴槽アダプター中心より10cm以上の水位としてください。
2. 外気温が約3℃以下になると、自動的に循環ポンプを運転し、ふる配管に残り湯を循環させます。

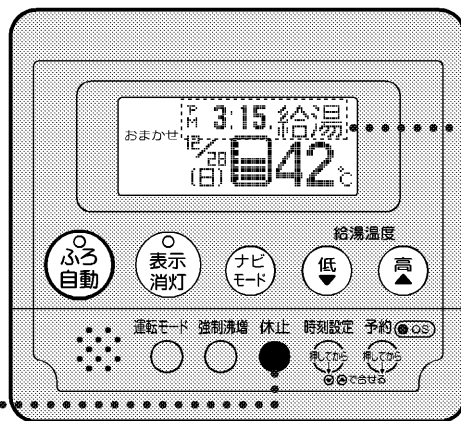
お知らせ

- 浴槽に残り湯がない場合は、循環ポンプが1回（数分間）運転して停止します。
ふる配管の凍結予防はできません。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出る場合があります。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。

数日間お湯を使用しないとき

○ 旅行などで数日間お湯を使用しないときは、沸上げを停止させることができます。

台所リモコン



使用再開日数表示

お買い上げ時の設定
0日 (なし)

設定できる範囲
0日～15日 (1日刻み)


1, 2, 4.....

1. を押します。

- 時刻表示から、使用再開日数表示に変わり、数字が点滅します。



2. を押し、期間を設定します。

-  を押すごとに1日ずつ期間が長くなります。



3. そのまま5秒経過すると設定完了です。

- 表示は点滅から点灯に変わります。

(設定例1)

12月1日に出発し、12月5日に帰宅する4泊5日の旅行の場合。(1日は入浴せず、5日は入浴する。)


4 泊 5 日

出発日(12月1日)に使用再開日数を「4」日後に設定

(設定例2)

使用再開日数を「1」日後に設定した場合、設定したときからその日の23時までの沸上げが停止します。

4. 休止中を停止する場合は、もう

一度  を押します。

お願い

- 電源を「OFF」にしないでください。凍結のおそれがある気温になると、ヒートポンプユニットが自動的に運転し、ヒートポンプユニット内の凍結を予防します。ヒートポンプ配管は凍結防止ヒータで凍結を予防してください。また、貯湯タンク内は凍結防止ヒータで凍結を予防します。
- 1カ月以上の休止期間の場合は、次ページの操作を行ってください。

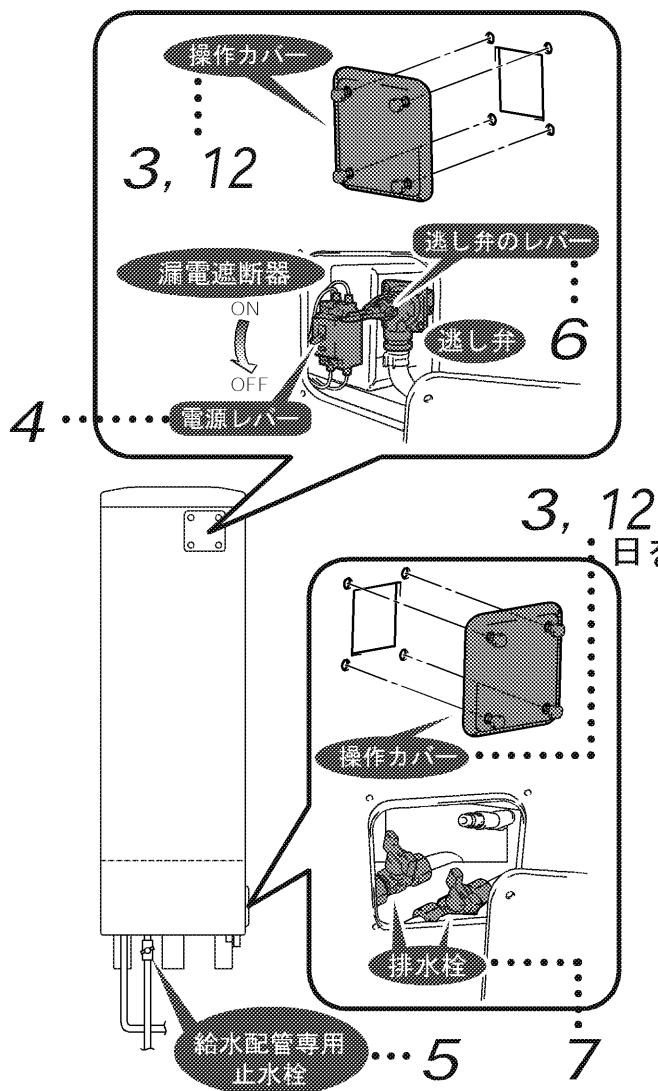
長期間お湯を使用しないとき

- 1箇月以上ご使用されないときは、運転を止め貯湯タンクユニットおよびヒートポンプユニットの水を抜きます。
- 排水をするときは、やけどなどの防止のため、貯湯タンクユニットのお湯を使いきって（水の状態にして）から行ってください。

△注意

- 1カ月以上使用しないときは、電源を「OFF」にして貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をする。排水しないと水質が変化することがあります。また冬期は凍結して機器が破損することがあります。

貯湯タンクユニット



1. タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば、台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。

- 熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。

2. 台所リモコンで、休止1します。（→48ページ）

3. 貯湯タンクユニットの操作カバー（2箇所）を取りはずします。

4. 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切（OFF）」にします。

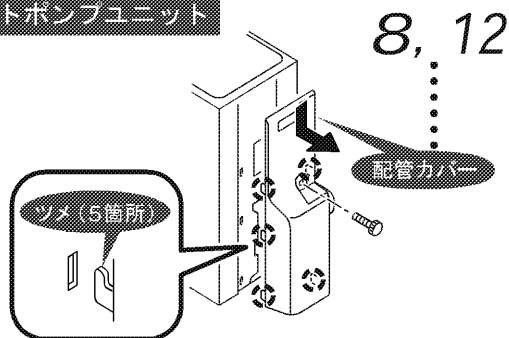
5. 給水配管専用止水栓を閉じます。

6. 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げます。

7. 貯湯タンクユニットの排水栓（2箇所）を開きます。

- 水が抜けるまでに約40分かかります。

ヒートポンプユニット

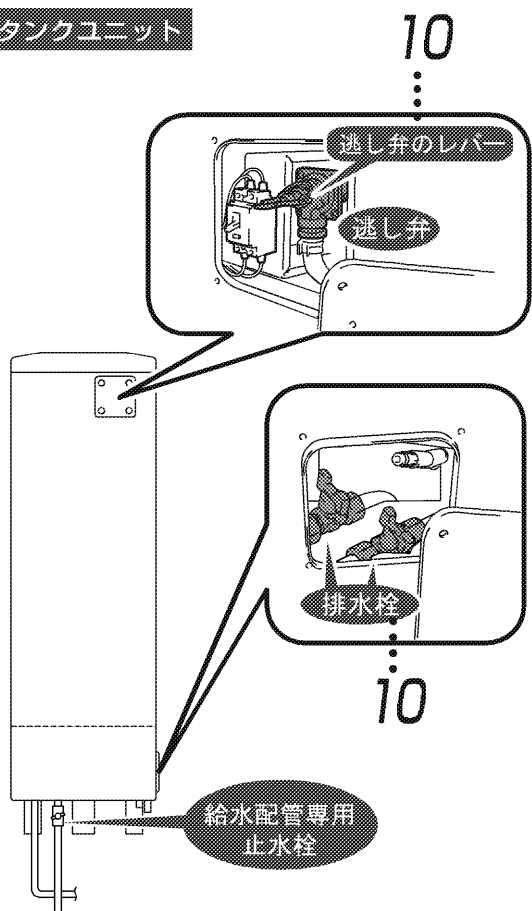


8. ヒートポンプユニットの配管カバーを止めているネジを取りはずし、下方へスライドさせ、ツメ（5箇所）をはずし、配管カバーを取りはずします。

- 必要以上にスライドさせると、ツメ部が破損する恐れがあるので注意してください。

長期間お湯を使用しないとき

貯湯タンクユニット



9. ヒートポンプユニットの水抜き栓（3箇所）および空気抜き栓（1箇所）を開きます。

●内部に残っている水を抜きます。

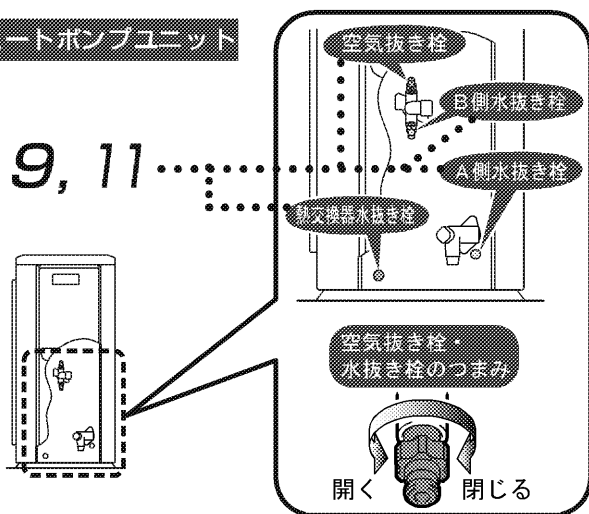
10. 全ての排水が終わったら貯湯タンクユニットの排水栓（2箇所）を閉じます。

お願い

●排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。

11. ヒートポンプユニットの水抜き栓（3箇所）および空気抜き栓（1箇所）を閉じます。

ヒートポンプユニット



12. 貯湯タンクユニットの操作カバーとヒートポンプユニットの配管カバーを元どおり取り付けます。

警告

- 排水時はお湯に手を触れない。
- 貯湯タンクユニットの内部配管には手を触れない。やけどをすることがあります。

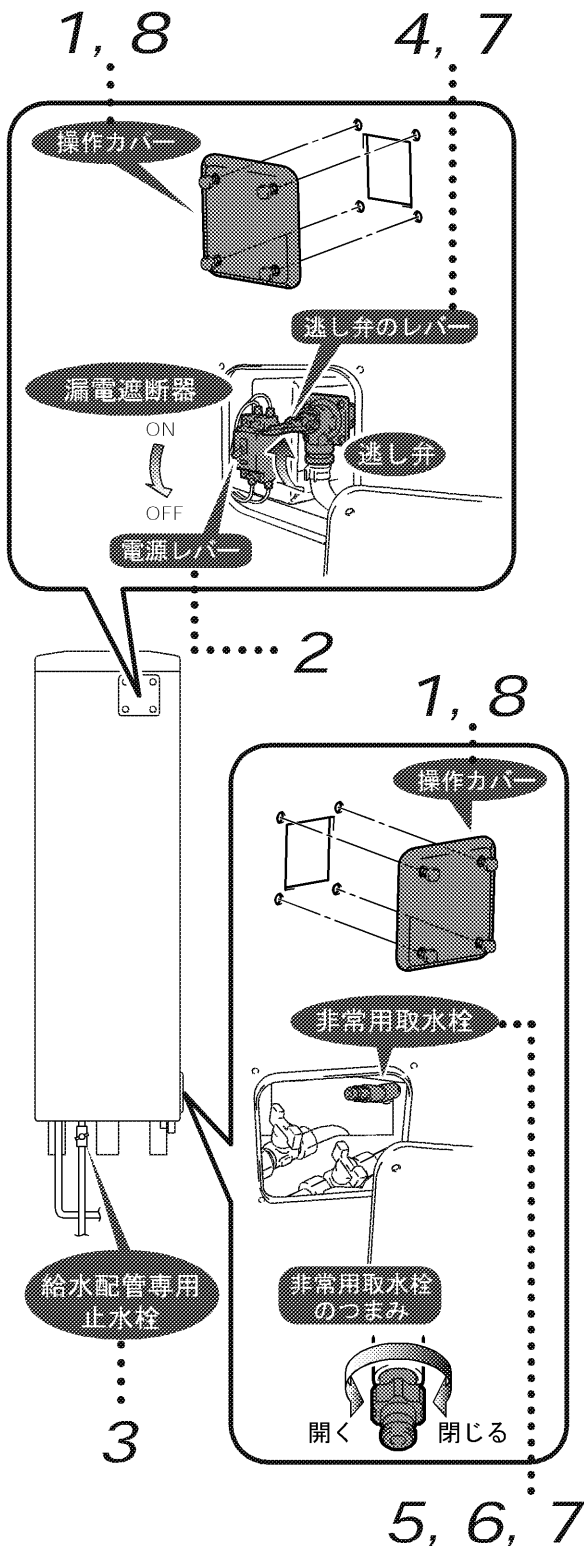
お願い

- 再びご使用になるときは「はじめてご使用になるとき」(→13ページ)の手順の準備作業を行ってください。
- 水抜き作業後に排水栓、水抜き栓および空気抜き栓が閉じていることを確認してください。
- 凍結する恐れの高い地域でご使用の場合は、お取付店へ連絡し貯湯タンクユニット内部の水抜き作業を依頼してください。本ページの水抜き作業を行っても配管の一部に水が残り、凍結を完全に防止することができません。(有料となります。)

非常用取水栓の使い方

○ 万一の地震などの災害時は、貯湯タンクユニット内のお湯（水）を生活用水として利用できます。

貯湯タンクユニット



準備するもの
ホース（付属品：内径φ8mm、長さ1m）
容器（ポリタンク、バケツなど）

△警告

- 取水時はお湯に手を触れない。
- 貯湯タンクユニットの内部配管には手を触れない。やけどをすることがあります。

△注意

- そのまま飲用に用いない。長期間のご使用により、貯湯タンクユニット内に水アカがたまったり、配管材料の劣化により、水質が変わることがあります。

1. 貯湯タンクユニットの操作カバー（2箇所）を取りはずします。
2. 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「OFF」にします。
3. 給水配管専用止水栓を閉じます。
4. 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げます。
5. ホース（付属品）を貯湯タンクユニットの非常用取水栓に差し込みます。
6. 非常用取水栓を開き、容器に受けます。
7. 取水が終わったら、非常用取水栓を閉じ逃し弁のレバーを下げます。
8. 操作カバーを元どおり取り付けます。

お願い

- 再びご使用になるときは「はじめてご使用になるとき」(→13ページ)の手順の準備作業を行ってください。

停電したときや断水・水道工事が行われるとき

停電が10分以上続いた場合

ふろ自動運転

- 停電が10分以上続くと、ランプが消灯しふろ自動運転停止となります。

停電終了後、を押してください。

- 「CO3」を表示して湯はりが止まるときは58ページを参照してください。

停電により時刻が止まってしまった場合

- 停電が4時間以上継続した場合は、時刻表示が「-:-」を点滅してお知らせします。(短時間の停電であればメモリ機能により保存されますので、以下の操作は必要ありません。)

再設定が必要な機能

- 次の機能はお買い上げ時の設定に戻りますので、ご使用の状態に合わせて再設定してください。

お知らせ

- 時刻合わせをしないと沸上げできません。

再設定が必要な機能	説明ページ
時刻	→15ページ
電力契約モード	→17ページ
運転モード	→18ページ
沸上げ温度	→20ページ
最低貯湯量	→21ページ
表示消灯	→22ページ
給湯温度と優先リモコン	→23ページ
湯はり湯量と温度	→24ページ
ふろ自動運転継続時間	→28ページ
オプション設定	→36ページ

作動が停止または解除される機能

- 次の機能は作動が停止または解除されますので、もう一度操作してください。

お願い

- 浴槽の湯がさめてしまった場合は、浴槽内の湯を全部排水してから、ふろ自動をやり直してください。

作動が停止または解除される機能	説明ページ
ふろ自動	→24ページ
湯はり予約	→29ページ
強制沸増	→45ページ

ヒートポンプユニットの沸上げ（深夜時間帯の停電の場合）

- 短時間停電の場合は、停電終了後沸上げを行います。
- 4時間以上続いた場合は、沸上げできませんので時刻合わせをしてください。

断水や近くで水道工事が行われるとき

- 工事が行われる前に給水配管専用止水栓を閉じてください。
- 工事が終了したら、水道用水栓を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。

お知らせ

- 濁った水が貯湯タンクユニット内のフィルターを目詰まりさせ、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

お願い

- 断水している時はお湯を使用しないでください。お湯を使用されると故障コードを表示する場合があります。

このようときは

定期点検（有料）

定期点検のおすすめ（有料）

- 給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 ご相談窓口」（→61ページ）へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

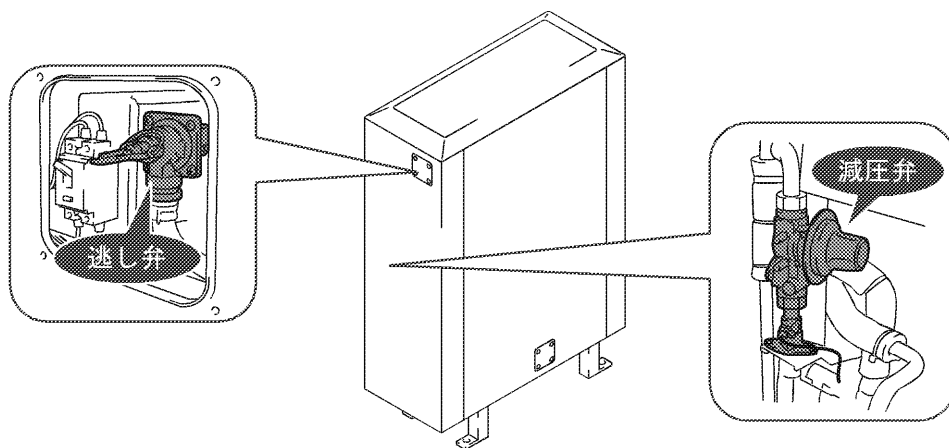
部品交換時期のめやす

- 自然冷媒ヒートポンプ式給湯機の部品の寿命は、沸上がり温度、水質など使用する条件によってかわりますが、一般的な交換時期のめやすを参考にしてください。

部品名	補修期間のめやす	補修方法	補修の必要性
逃 し 弁	3～5年	交 換	長期間使用すると、ゴムの弾性が減少しシール性がなくなったりゆるんだりします。また弁類は水中のスケールによって水漏れしたり動かなくなったりすることがあります。
減 圧 弁	5～8年	交 換	
自 動 給 湯 部 品 (循環ポンプ、電動弁類等)	5～8年	交 換	長期間使用すると、水中のスケールによって水漏れしたり動かなくなったりすることがあります。
配 管 保 温 材	3～5年	補 修	太陽の紫外線によって劣化することがあります。
ゴム継手、Oリングなど	5～8年	交 換	長期間使用すると、ゴムの弾性が減少し水漏れすることがあります。
ヒートポンプユニット電気部品 (ファンモータ、給水ポンプ等)	5～8年	交 換	長期間使用すると、消耗により異音がしたり動かなくなったりすることがあります。

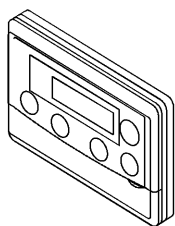
消耗部品の交換

- 逃し弁、減圧弁は消耗品です。上記「部品交換時期のめやす」を参考に部品を交換してください。

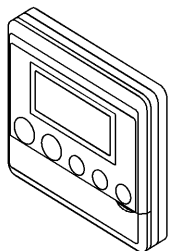


お手入れと日常点検

リモコンのお手入れ（日常）



浴室リモコン



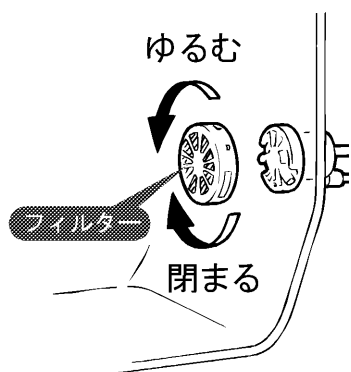
台所リモコン

- リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。

お願い

- リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
- 洗剤およびベンジン・シンナー等は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

浴槽アダプターのお手入れ（1週間に1回）



- フィルターが目詰まりすると、沸上がりに時間がかかったり、浴槽内の温度にバラツキが生じますので1週間に1度以上は掃除をしてください。

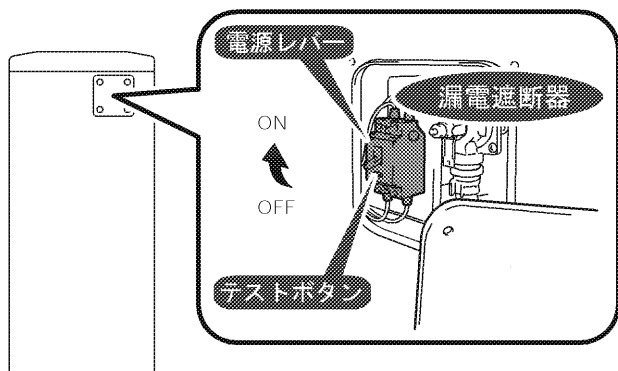
[手順]

- ① フィルターを左に回して、カチッと鳴ったら手前に引いて取り外す。
- ② フィルター部分のゴミを水で洗い流す。
- ③ フィルターを元どおりに取り付け。

※酸やアルカリを含んだふる用洗剤は、機器や浴槽アダプターの腐食の原因になりますので使用しないでください。洗剤を使う場合は、洗剤に記載されている注意文をよくお読みのうえご使用ください。また、固形成分の多い入浴剤は使用をひかえてください。

漏電遮断器の動作点検（年に2～3回）

貯湯タンクユニット



- 200V電源供給中に、貯湯タンクユニットの漏電遮断器のテストボタンを押してください。

お知らせ

- 電源レバーが「ON」から「OFF」になれば正常です。
- 点検終了後は、電源レバーを「ON」に戻してください。

△警告

- 漏電遮断器の動作を確認する。故障のまま使用すると、感電することがあります。

このようときは

お手入れと日常点検

逃し弁の点検（年に2～3回）

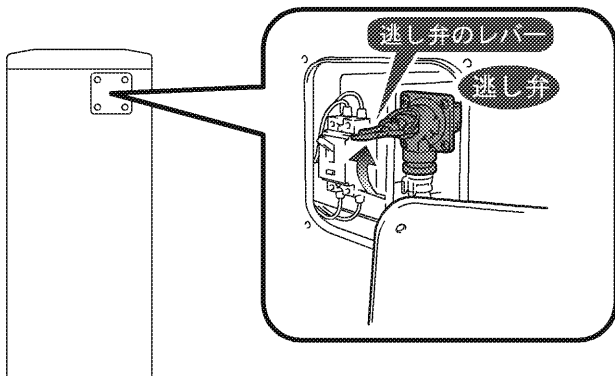
△警告

- 逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない。やけどをすることがあります。

△注意

- 逃し弁の点検をする。
点検しないと貯湯タンクユニットや配管が破裂したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

貯湯タンクユニット



〈動作点検〉

レバーを上げて逃し弁を開き、水（お湯）が排水口から出ることを確認する

水（お湯）が出れば正常です。水（お湯）が出ない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店へご連絡ください。動作確認後は必ずレバーを下げてください。

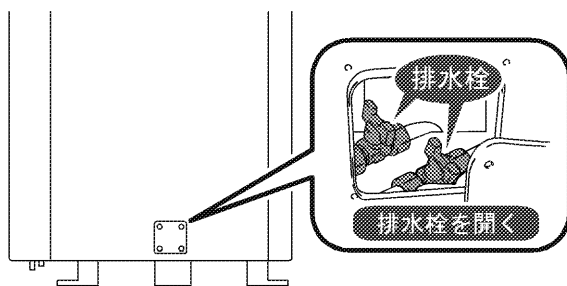
〈水漏れ点検〉

わき上げをしていないとき（台所リモコンに「沸増し中」が表示されていないとき）、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

貯湯タンクユニットのお手入れ1（年に2～3回）

貯湯タンクユニット



- 貯湯タンクユニットの、排水栓（2箇所）を開き、貯湯タンクユニット内の水を排水します。
- 1～2分間排水し、汚れがなくなったら排水栓（2箇所）を閉じてください。

△警告

- 排水時にはお湯に手を触れない。
- 貯湯タンクユニットの内部配管には手を触れない。やけどをすることがあります。

貯湯タンクユニットのお手入れ2（年に1回）

- 「長期間お湯を使用しないとき」の手順で、機器内の水をすべて排水してください。（→49ページ）
- 排水完了後、水の濁りがなくなるまで、給水・排水を繰り返してください。
- 清掃完了後「はじめてご使用になるとき」の手順の準備作業を行ってください。（→13ページ）

ふろ配管の循環洗浄（年に2～3回）

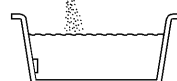
●1年に2～3回、または汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄を行なってください。

お知らせ ・洗浄剤は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K 標準価格2,000円）をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ（1つ穴用）」に限ります。取扱いについての詳細は、付属の説明書をお読みください。

1. 洗浄

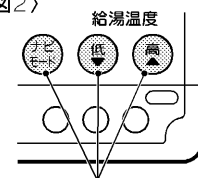
- ①入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく
お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
- ②配管洗浄剤を1袋入れる〈図1〉
- ③台所リモコンの「ナビモードスイッチ」、「給湯温度 高(▲)スイッチ」、「給湯温度 低(▼)スイッチ」を同時に5秒以上押す〈図2〉
- ④「給湯温度 高(▲)スイッチ」、「給湯温度 低(▼)スイッチ」を押して「排水制御」を表示させる〈図3〉
- ⑤「排水制御」が表示されているときに「ナビモードスイッチ」を押す〈図4〉
 - ふろ配管を洗浄します。
洗浄中は、リモコンに「風呂配管 排水制御中」表示が出ます。洗浄は、自動で停止しません。
 - 洗浄時間の目安は、約6時間です。
- ⑥約6時間後、「ナビモードスイッチ」を押して洗浄を終了させる

〈図1〉 配管洗浄剤



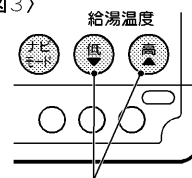
1箇所にまとまらないように洗浄剤を入れてください。

〈図2〉



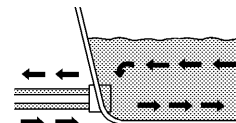
同時5秒押し

〈図3〉



同時押し

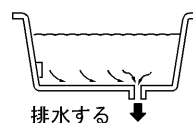
〈図4〉



2. すすぎ

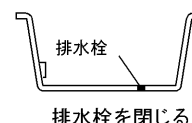
- ①浴槽の排水栓を抜いて排水する〈図5〉
- ②排水が終わったら、排水栓を閉じる〈図6〉
- ③浴槽アダプターがかくれるくらいまで蛇口（シャワー）から水を入れる〈図7〉
- ④台所リモコンの「ナビモードスイッチ」、「給湯温度 高(▲)スイッチ」、「給湯温度 低(▼)スイッチ」を同時に5秒以上押す〈図2〉
- ⑤「給湯温度 高(▲)スイッチ」、「給湯温度 低(▼)スイッチ」を押して「排水制御」を表示させる〈図3〉
- ⑥「排水制御」が表示されているときに「ナビモードスイッチ」を押す〈図4〉
 - すすぎ中は、リモコンに「風呂配管 排水制御中」表示が出ます。すすぎは、自動で停止しません。
 - すすぎ時間の目安は、約30分です。
- ⑦約30分後、「ナビモードスイッチ」を押してすすぎを終了させる
- ⑧浴槽の掃除を行い排水する

〈図5〉



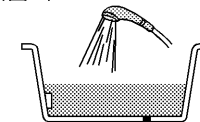
排水する ↓

〈図6〉



排水栓を閉じる

〈図7〉



水を入れる

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

■ヒートポンプユニットが運転/停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転/停止を繰り返します。

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる
冬期運転中は蒸発器に霜がつくことがあります。

■排水口からお湯が出ている

わき上げ運転時は、貯湯タンクユニット内の水の温度が上昇し膨張します。この膨張分が逃し弁から排水されます。

■夜間時間帯になっても、すぐに沸き上げを行わない (ヒートポンプユニットが動いていない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせて沸き上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■設定した沸き上げ温度まで沸き上がらない

以下のことを行うと、設定した沸き上げ温度までわき上がらない場合があります。また、配管からの放熱や外気温度の低下が大きい場合も同様です。

- ①台所リモコンに「沸増し中」が表示されているときにお湯を使用した場合
- ②わき上げ湯温の設定をかえた場合
(「控えめ」→「湯多め」または「標準」→「湯多め」)
- ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
●給水水温…10℃以下 ●残湯量……20L未満
- ④外気温度が低い場合
外気温度がマイナス10℃以下になると、沸き上げ温度を自動的に低く調整します。(機器の保護のためです。リモコンでの沸き上げ温度設定に関係なく低く調整します。)

■湯はり途中で止まる(断続的に湯はりを行う)

これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。(ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。)

■お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出でくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが異常ではありません。

■昼間にヒートポンプユニットが動く

今までの使用湯量を考慮して自動制御しています。

■リモコンの時刻表示が「—」で点滅する

停電が原因です。時刻を合わせ直してください。(→15ページ)

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水がでる
ヒートポンプが大気から熱を吸収するときに、結露した水がでできます。

■運転停止を設定していてもヒートポンプユニットが動く ■「深夜のみ」に設定していても昼間にヒートポンプユニットが動く

外気温度が低下すると、自動で凍結防止のための運転を行います。

■満タンスイッチを押しても、沸き上げを開始しない
タンク内が既に沸き上がっている場合は、沸き上げを行いません。「満タン」を設定すると、タンク内のお湯が250L以下になると自動的に沸き上げを開始します。

■ふろ自動運転を「切」にしているのにポンプが動作する

以下の場合は、ポンプが動作することがあります。

- ①保温動作中
保温動作中(ポンプ運転中)にふろ自動運転を「切」にした場合、ポンプ運転はすぐには止まりません。
- ②浴槽の凍結予防運転時(→47ページ)

■ふろ自動を「切」にしても浴槽アダプターから冷たい水が出る

ふろ配管の凍結予防運転を行なっています。(→47ページ)

■リモコンの表示が消えている

リモコンが自動消灯モードに設定されています。常時点灯させたいときはモードを切り替えてください。(→22ページ)

■お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

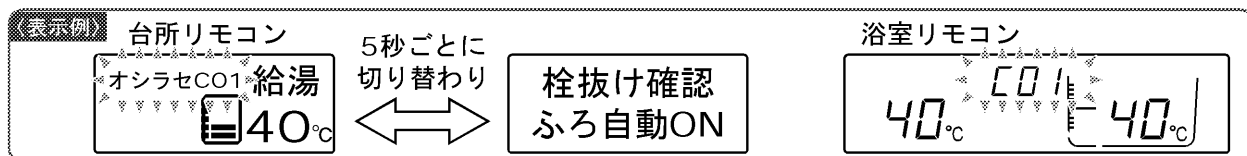
■浴槽の残り湯が臭う

前日の残り湯をご使用になる場合、浴槽の湯が臭うことがあります。臭いが気になる場合は、お湯を入れかえてご使用ください。


故障かなと思ったら

お知らせ表示（故障ではありません）

- 動作の異常を検知したときふろ自動ランプが点滅し、リモコンに次のように表示しピピピピッと鳴ってお知らせします。その場合は、次の処置をしてください。（台所リモコンは5秒ごとに表示が切り替わります。）

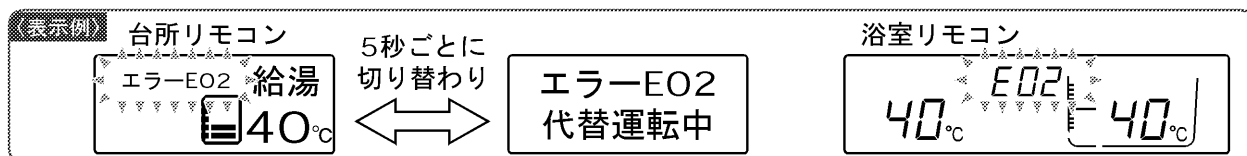


表示	原因	処置
CO1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽の排水栓を開けたまま、ふろ自動運転をしたとき ・ ふろ自動運転中に浴槽の排水栓を抜いたり、浴槽のお湯を使用したりして、極端に水位が下がったとき ・ 浴槽アダプターが湯アカ等でつまったとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽の排水栓を閉じてください。 ・ 浴槽アダプターのカバーを掃除してください。
CO2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽の残り湯が多いまたは残り湯の温度が低すぎて、設定温度に湯はりできないとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽の残り湯を排水してからふろ自動運転をしてください。
CO3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貯湯タンクユニット内の貯湯量が少ないのに、ふろ自動運転をしたとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強制沸増を行って、湯量を確保してから行ってください。（→45 ページ）

- お知らせ表示の解除をする場合は  スイッチを押します。

故障表示

- 機器に異常が発生したとき、リモコンに次のように表示し、ピピピピッと鳴って異常をお知らせします。（台所リモコンは5秒ごとに表示が切り替わります。）



お知らせ

- 「エラー***TEL***」や「エラー***修理必要」と表示されたときは、機器は停止しています。
- 「代替運転中」や「湯はり停止中」と表示されたときは、機器は作動しています。（一部機能が使えない場合があります。）

表示	原因	処置
E01~E46	貯湯タンクユニット関係の故障	故障表示を解除して、再度運転を開始してください。再度故障コードを表示する場合は、使用を中止して故障表示内容を控えていただき、お取付店まに点検・修理をご依頼ください。
H01~H31	ヒートポンプユニット関係の故障	

- 故障表示を解除する場合は、浴室リモコンの   を同時に5秒以上押してください。または、台所リモコンの「運転モード」と「予約」を同時に5秒以上押してください。

「このようにときは」

故障かなと思ったら

症 状	原 因	処 置
リモコンの表示部が点灯しない (電源が入らない)	● 200V電源ブレーカーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は「入(ON)」にしてください。
	● 漏電遮断器の電源レバーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は「入(ON)」にしてください。再度「切(OFF)」になる場合は、そのまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	● 停電している	停電が終わるまでまってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	● 給水配管専用止水栓が閉じている	閉じていれば開けてください。
	● 断水している (蛇口から水がでますか?)	断水が終わるまで待ってください。
	● 配管が凍結している	凍結していた場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない	● 「深夜のみモード」で使用している	「おまかせモード」または「満タンモード」に設定してください。(→18ページ)
	● 台所、浴室リモコンが接続されていない	据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	● 時刻が設定されていない (リモコンの時刻表示部が点滅している)	時刻を設定してください。(→15ページ)
	● 台所リモコンの停止(休止)日数が表示されている	停止日数を解除して、強制沸増を利用してください。(停止日数の解除→48ページ、強制沸増→45ページ)
	● 200V電源ブレーカーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は「入(ON)」にしてください。
	● 漏電遮断器の電源レバーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は「入(ON)」にしてください。再度「切(OFF)」になる場合は、そのまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	● わき上げ温度設定が低い	「控えめ」の場合は「標準」または「湯多め」へ設定を変えてください。(→20ページ)
	● 台所リモコンに「沸増し中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口からお湯(水)がでている。	逃し弁の点検を行なってください。(→55ページ) 逃し弁が正常でもお湯(水)が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	● 台所リモコンに「沸増し中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した(特に夜間時間帯)	強制沸増を利用してください。(→45ページ)
	● いつもに比べてお湯をたくさん使用した	強制沸増を利用してください。(→45ページ) 翌日の使用湯量が多くなると予測できる場合は、あらかじめ運転モードの設定を変更してください。
● ヒートポンプA配管用止水栓が閉じている	据付工事店(販売店)へご連絡ください。	
給湯温度を変更できない	● リモコンに優先権がない	浴室リモコンの浴室優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。(→23ページ)
排水口からお湯(水)が出ている	● 逃し弁、減圧弁の故障です	逃し弁の点検を行なってください。(→55ページ) 逃し弁が正常でもお湯(水)が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。

故障かなと思ったら

症状	原因	処置
湯はりができない	● 漏電遮断器の電源レバーが「切 (OFF)」になっている	漏電遮断器の電源レバーを「入 (ON)」にしてから湯はりをしてください。
	● リモコンに「CO1」が表示されている	浴槽の排水栓を閉じてから、湯はりをしてください。湯はりの設定量を増やして湯はりしてください。
	● リモコンに「CO3」が表示されている	強制沸増を行って、湯量を確保してから湯はりをしてください。(→45ページ)
浴槽のお湯があつい	● 湯はり温度の設定が高い	湯はり温度を低く設定してください。(→24ページ) または、「ふろぬるめスイッチ」を押してください。(→32ページ)
	● 高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。(→31ページ)
浴槽のお湯がぬるい	● 湯はり温度の設定が低い	湯はり温度を高く設定してください。(→24ページ) または、「高温さし湯スイッチ」を押してください。(→31ページ)
浴槽のお湯が少ない	● 湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。(→24ページ) または、「たし湯スイッチ」を押してください。(→33ページ)
浴槽のお湯が多い、あふれる	● 湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。(→24ページ) 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。
高温さし湯ができない	● 湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	● 高温さし湯スイッチを押し続けていない	高温さし湯をするときは、高温さし湯スイッチを3秒以上押し続けてください。(→31ページ)
	● リモコンに「CO3」が表示されている	強制沸増を行って(→45ページ)、湯量を確保してから高温さし湯をしてください。
リモコンの表示が消えている	● 表示が自動消灯モードになっている	どれかスイッチを押すと表示が点灯します。常時点灯させるには、表示消灯スイッチを押します。(→22ページ)
リモコンの表示が暗い	● リモコンの輝度設定が「暗」になっている	リモコンの輝度設定を「明」にしてください。(→39ページ)
音声案内をしない 音声案内が小さい	● リモコン音量が「無し」や「小」になっている	リモコン音量を「中」「大」などに設定してください。(→38ページ)
リモコンの操作音が出ない	● リモコン操作音の設定が「無し」になっている	リモコン操作音設定を「有り」にしてください。(→38ページ)
ふろ自動を受け付けない	● 貯湯量表示が消え「残湯少」が点灯または点滅している	強制沸増を行って、湯量を確保してから行ってください。(→45ページ)
浴槽や洗面器等に青い線がつく	● 湯垢と銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油污れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯垢がつかないようにすれば防止できます。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(→62ページ)へご相談ください。

アフターサービス

■保証書(添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名(販売店名)」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。(取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。)
- 据付工事説明書(別添付)で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間… お買上げ日から2年間です。ただし、熱交換器・コンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の製造打ち切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(右一覽表)へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かなと思ったら」(→57ページ)にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店(販売店)にご連絡ください。
- 保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店(販売店)が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 三菱 自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機
- 2.形名 前面カバーに表示してあります。
- 3.お買上げ日 年月日
- 4.故障の状況 できるだけ具体的に
- 5.お名前・ご住所(付近の目印なども)・電話番号・訪問希望日

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは

修理窓口へ

その他のお問い合わせは

ご相談窓口へ

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区

札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市柏陽町 577-60	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西桔梗町 589-57

東北地区

青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
水沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜石 (0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	

KO3A

アフターサービス

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京

電話 (03) 3424-1111

FAX (03) 3424-1115

東京都世田谷区池尻 3-10-3

関西・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県
兵庫県・京都府・滋賀県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西

電話 (06) 6454-3901

FAX (06) 6454-3900

大阪市北区大淀中 1-4-13

甲信越地区

新潟 (025) 274-9165 新潟市竹尾卸新町 752-9	長野 (026) 221-3232 長野市稲葉 904
長岡 (0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松本 (0263) 27-2461 松本市芳川野溝 531
上越 (025) 524-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯田 (0265) 52-5396 飯田市上郷別府 3367-1
	山梨 (055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

九州地区

福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
佐賀・久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
唐津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
長崎 (095) 843-0622 長崎市大橋町 23-4	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

東海・北陸地区

愛知県・三重県

フロントセンター名古屋

電話 (052) 721-0131

FAX (052) 721-7268

名古屋市東区矢田南5-1-14

沼津 (055) 922-7111 沼津市若葉町 20-1	高山 (0577) 33-7410 高山市冬頭町 981-5
静岡 (054) 284-0821 静岡市中原 913	富山 (0766) 56-0121 射水郡小杉町青井谷 1-1-1
浜松 (053) 463-8455 浜松市上西町 62-5	金沢 (076) 252-8133 金沢市小坂町西 97
岐阜 (058) 275-0909 岐阜市中郷 3-24	福井 (0776) 22-6340 福井市問屋町 1-19
中津川 (0573) 65-6646 中津川市駒場字町裏 526-2	

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問い合わせは

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

※全国どこからでも おかけいただけるフリーコール

☎ 0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日

※通常電話番号(携帯電話対応) 03-3414-9655

※FAX 03-3413-4049

受付時間
365日 24時間

当社家電品についてのご相談やご要望は

地区お客さま相談室 (月～金曜日 9:00～17:00 祝祭日を除く)

北海道 (011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北 (022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏 (03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部 (052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-4-3
北陸 (076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西 (06) 6451-3611	〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中国 (082) 278-1322	〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四国 (087) 879-1190	〒761-1705 香川県香川町大字川東下 717-1
九州 (092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

KO3A

仕様

形名	セ ッ ト	SRT-HP712
	ヒートポンプユニット	SRT-HPU712
	貯湯タンクユニット	SRT-HPT712
適用電力制度		時間帯別電灯通電制御型
種類（設置場所）		屋外型
タンク容量		0.30m ³ (300L)
定格電圧・周波数		単相 200V・50/60Hz
ヒートポンプユニット	定格加熱能力※2※3	4.5kW
	定格消費電力※3	1.14kW
	夏期加熱能力/消費電力※2※4	4.5kW/1.02kW
	冬期加熱能力/消費電力※2※5	4.5kW/1.25kW
	冬期高温加熱能力/消費電力※1※2※6	4.5kW/1.54kW
凍結防止ヒーター		87W(ただし冬期のみ作動)
ふろ保温消費電力		1.1kW(保温ヒーター:1.0kW、循環ポンプ:0.1kW)
制御用		14W(リモコン消灯時9W)
最大電流		21A
貯湯機能		おまかせ・満タン・深夜のみ
寸法	ヒートポンプユニット	高さ 640mm × 幅 820(+80 [*])mm × 奥行き 300mm ※配管カバー寸法
	貯湯タンクユニット	高さ 1635mm × 幅 1090mm × 奥行き 450mm
質量	ヒートポンプユニット	約59kg
	貯湯タンクユニット	約88kg(満水時約388kg)
運転音※7		39dB
最大使用圧力		190kPa(逃し弁設定値)
冷媒名(封入量)		CO ₂ (0.77kg)
安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁
リモコン(別売)	台所リモコン	RMC-712K(外形寸法:縦130mm 横143mm 厚さ25.5mm)
	浴室リモコン	RMC-712B(外形寸法:縦122mm 横186mm 厚さ23.5mm)

※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

※2 わき上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

※3 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16°C/12°C、水温17°C、わき上げ温度65°C

※4 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)25°C/21°C、水温24°C、わき上げ温度65°C

※5 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7°C/4°C、水温9°C、わき上げ温度65°C

※6 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7°C/6°C、水温9°C、わき上げ温度90°C




※7 定格条件下での測定(JISのルームエアコンディショナに準じ測定)。運転音は、実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなります。

※3、4、5、6、7について

- 外気温:理科年表、月別平年気温・湿度(1961年から1990年までの平均値)
- 水 温:(社)ソーラーシステム振興協会「ソーラーシステムの設計基準に関する調査研究」(昭和57年9月)
- いずれも東京・大阪の季節別環境条件です。

製品形名(製造番号)	SRT-HP712	< >	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-712K		
浴室リモコン形名	RMC-712B		
お買上げ日	年	月	日

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

 	★長年ご使用の給湯機の点検を!	●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。
	こんな症状はありませんか <ul style="list-style-type: none"> ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。 	

 **三菱電機株式会社**

群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800

電話番号 0276-52-1111 (代表)